

山梨県がん対策推進計画(第2次) アクションプラン

平成29年度版

山 梨 県



目 次

1 第1章 山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランとは	-----	P 1
2 第2章 各施策別の取組と推進体制		
1 がんの予防	-----	P 3
①たばこ対策	-----	P 3
②感染に起因するがんの対策	-----	P 7
③生活習慣改善	-----	P11
2 がんの早期発見	-----	P14
3 がん医療の充実	-----	P21
4 がんに関する相談支援と情報提供及び小児がん・希少がんへの取組	-----	P25
5 がん登録及びがん研究	-----	P29
6 がんの教育・普及啓発	-----	P32
7 がん患者の就労を含めた社会的な問題への取組	-----	P35
3 第3章 数値目標一覧	-----	P38
4 参考資料		
山梨県がん対策推進計画(第2次)概要版	-----	P42
山梨県がん対策推進計画(第2次)における市町村の取組一覧	-----	P43
山梨県がん対策推進計画(第2次)におけるがん診療連携拠点病院の取組一覧	-----	P70
山梨県がん対策推進計画(第2次)における学校・教育委員会の取組一覧	-----	P80

第1章 山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランとは

(1) 第2次山梨県がん対策推進計画

山梨県は、平成20年度から24年度までの5年間を計画期間とする「山梨県がん対策推進計画」を策定し、がん対策を総合的かつ計画的に推進してきました。

平成24年度には、「山梨県がん対策推進計画」の見直しを行い、新たな課題を含んだ「山梨県がん対策推進計画(第2次)」を策定しました。この計画の期間は、平成25年度から平成29年度までの5年間としています。

また、この計画では「がんによる死亡者の減少」、「全てのがん患者とその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上」、「がんになっても安心して暮らせる社会の構築」を全体目標として、「がんの予防」「がんの早期発見」「がん医療の充実」「がんに関する相談支援と情報提供」「がん登録」「がん研究」「小児がん・希少がんへの取組」「がんの教育・普及啓発」「がん患者の就労を含めた社会的な問題への取組」の9つの柱を分野別施策として掲げ、5年後の目指すべき目標と取組の方向性を示しています。

(2) アクションプランの目的

「山梨県がん対策推進計画(第2次)」に掲げた個別目標をもとに、具体的な対処方針や、県、市町村、保健医療従事者、関係団体、患者とその家族を含む県民のそれぞれの役割や推進方法を具体的に示すことで、がん対策の一層の推進を図ることを目的としています。

(3) アクションプランの内容

アクションプランは、がん対策推進計画を具現化するために次の内容を検討、設定しました。

- ① 9つの分野別施策ごとに、目標項目、達成目標の設定及びがんに関する直近の統計データを掲げることで現状分析を行う。
- ② それぞれの目標に対して、県、市町村、保健医療従事者、関係団体、県民等のそれぞれの取組の方向性や推進体制を設定する。
- ③ 県がん対策推進協議会の意見を聴取する等、計画の進捗状況を明確にする。

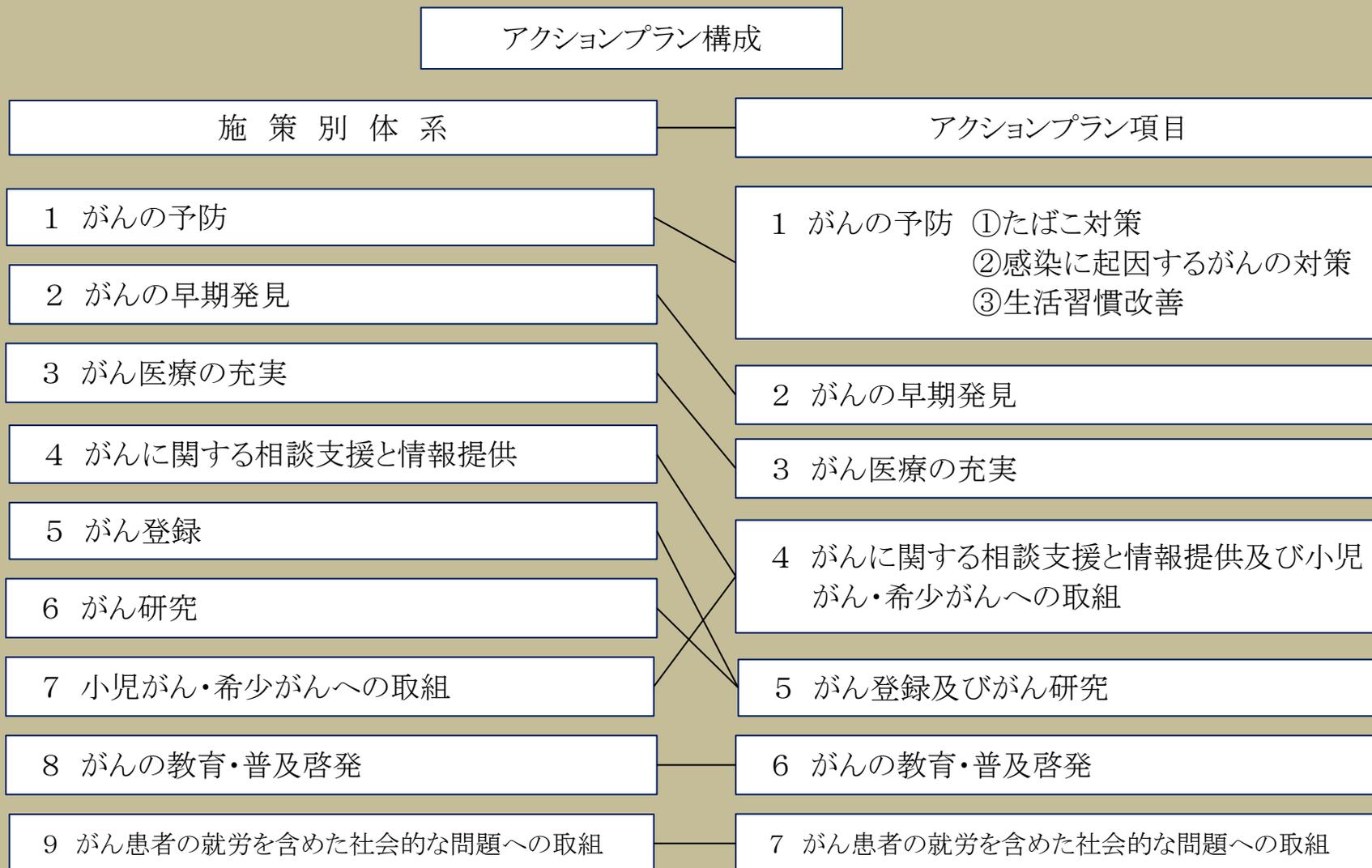
(4) アクションプランの期間と評価

アクションプランの期間は「山梨県がん対策推進計画(第2次)」の期間である平成29年度までの期間とします。

また、国の動向や協議会の意見を踏まえつつ、がんをめぐる状況変化を的確に捉えた上で、必要がある場合はアクションプランを見直すこととします。さらに、数値目標等の達成状況については、毎年、協議会で評価、検討し、数値目標については、必要に応じて修正していきます。

(5)アクションプランの構成

がん計画の9つの分野別施策をもとに、目標、現状及び平成29年度の達成目標とその目標を達成するための県、市町村、保健医療従事者、関係団体、事業者、県民の取組の方向性を具体的に示します。アクションプランの構成は次のとおりです。



1 各施策別の取組実績

1 がんの予防 ① たばこ対策

- 【目標項目】**
- 喫煙をやめたい人がやめることによる成人喫煙率の低下(平成34年度までに13.9%)
 - 未成年者の喫煙率 0%(平成34年度まで)
 - 受動喫煙で不快な思いをしている人の割合の減少
 - 敷地内禁煙の事業所の増加
 - 禁煙支援プログラムを県内市町村に普及(5年以内に100%)

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	
成人喫煙率	(H21) 成人喫煙率 21.2% (参考) 男性 37.2% 女性 8.3%	(H34) 成人喫煙率 13.9%	県民栄養調査
未成年者の喫煙率	(H23) 高3男子 3.6% 高3女子 2.6% 中1男子 0.9% 中1女子 0.0%	(H34) 高3男子 0% ・ 高3女子 0% 中1男子 0% ・ 中1女子 0%	子どもの喫煙等母子保健関係調査
受動喫煙で不快な思いをしている人の割合	(H21) 48.5% 官公庁施設 5.1% 医療・福祉施設 6.7% 学校 4.2% 職場 29.4% 飲食店 59.7%	(H29) 減少	県民栄養調査

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
防煙教育の推進						
県民	●家庭や地域において、未成年者への防煙対策に努力する					
県	●学校敷地内全面禁煙の推進 ●学校との連携による児童、生徒への防煙に関する学習活動の推進	学校の敷地内禁煙の推進				
		小・中・高校における学習活動用リーフレットの作成				
		健康教育(出前講座)の実施				
		子どもの喫煙等母子保健関係調査の実施				
	●県内大学、短期大学の学生を対象とした防煙に関する学習活動の推進	健やかカレッジ宣言事業				
市町村	●市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進					
学校	●県や市町村との連携による児童、生徒への防煙教育の実施					
教育委員会	●地域や家庭との連携による喫煙、受動喫煙対策の実施 ●敷地内禁煙の促進と実態調査の実施					
医療従事者	●地域や学校における防煙対策への協力・支援					
禁煙希望者に対する支援						
県民	●禁煙希望者は、積極的に禁煙治療や禁煙支援プログラムを活用する	各種イベント開催時に健康相談コーナーを設置				
県	●健康相談の実施					
	●禁煙支援者の育成	禁煙支援研修会の実施(年1回)				
	●禁煙支援事業所との連携による禁煙支援	禁煙支援アドバイザーの育成				
市町村	●禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	禁煙サポート薬局・薬店の募集				
医療従事者	●禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援					
事業者	●職員に対する防煙教育と禁煙希望者への支援					

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
受動喫煙防止対策の推進						
県民	●受動喫煙の影響についての知識を持ち、公共施設、職場等での受動喫煙防止対策の実施に協力					
県	●喫煙に関する調査の実施		禁煙対策実施状況調査(隔)		喫煙対策実施状況調査の実施(隔年)	
			喫煙対策実施状況調査の実施(隔年)	喫煙対策実施状況調査結果の公表・周知	健康増進法改正の動きにより調査見合わせ 飲食店等における受動喫煙防止対策実態調査は健康増進法改正の動きにより調査見合わせ	喫煙対策実施状況調査結果の周知
	●学校、企業等との連携による敷地内禁煙・分煙の推進	禁煙・分煙推進事業の実施				
市町村	●受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施					
医療従事者	●受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施					
事業者	●受動喫煙対策の啓発と事業所等の受動喫煙対策の実施					

1 がんの予防 ② 感染に起因するがんの対策

【目標項目】

- 子宮頸がん予防ワクチン接種率(5年以内に95%)
- 子宮頸がん予防ワクチンを知っている人の割合(5年以内に100%)
- 肝がんの75歳未満年齢調整死亡率を平成28年度までに全国平均まで改善

注) 子宮頸がん予防ワクチン接種については、厚生労働省健康局長から平成25年6月14日付け、健発0614第1号、「ヒトパピローマウイルス感染症の定期接種について(勧告)」において、「積極的に勧奨すべきではない」とされたことから、子宮頸がん予防ワクチン接種に関する取組を当面の間見合わせる。(地方自治法第245条の4第1項に規定する勧告)

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	
子宮頸がん 予防ワクチン接種率	(H23) 小学6年生 90.5% 中学3年生 87.2%	(H29) 小学6年生 95.0% 中学3年生 95.0%	子宮頸がん予防ワクチン接種促進補助金実績報告
子宮頸がん予防ワクチンを 知っている人の割合	(H23) 参考値 68.6%	(H29) 100%	
肝がんの75歳未満年齢調 整死亡率を平成28年度ま でに全国平均まで改善	(H22) 山梨県 8.8 全国 7.6	(H28) 全国値まで改善	人口動態調査
市町村検診でC型肝炎ウイ ルスの感染が判明した者の 医療機関受診率の向上	(H22) 46.9%	(H28) 95.0%	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
普及啓発と学校現場での学習活動						
県民	<ul style="list-style-type: none"> ● 肝炎に関する正しい知識を持ち、予防や早期発見について必要な注意を払う ● 子宮頸がん予防ワクチンについて理解し、対象年齢者はワクチン接種に努力(予防接種法の定期ワクチン化により努力義務) ● HTLV-1に関する正しい知識を持ち必要な注意を払う 					
県	● 正しいがん予防の知識の普及啓発と研修会等の開催	街頭キャンペーンの開催				
	・ 肝炎及び肝がん	イベント開催時の健康ブースの出展				
	・ 子宮頸がん予防ワクチン接種及び子宮頸がん検診	県広報誌、地域情報誌・ホームページ等を活用した広報活動				
		子宮頸がん検診モデル事業(大学における子宮頸がんに関する講演会・子宮頸がん検診の同時実施)				
	・ HTLV-1	肝炎予防普及啓発講習会の開催				
		HTLV-1予防講習会の開催				
	・ ヘリコバクター・ピロリ			県民を対象としたがん医療に関する講演会の開催	県・市町村広報誌・ホームページ・リーフレット等を活用した胃がんとピロリに関する普及啓発	
		市町村・検診機関等に対する胃がんとピロリに関する研修会				
		小・中・高校における学習活動用リーフレットの作成				
		健康教育(出前講座)の実施				
● 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	肝疾患コーディネーターの養成					
● 子宮頸がん予防ワクチンに関する調査				ヒトパピローマ・ウイルス感染症の予防接種後に症状が生じた方に対する相談窓口の開設(H27年11月～)		

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
普及啓発と学校現場での学習活動						
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●がん予防の普及啓発を推進 ●子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 ●肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 					
学校	<ul style="list-style-type: none"> ●県や市町村との連携による児童、生徒へのがん予防の実施 					
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ●がん予防の普及啓発 ●肝疾患コーディネーターの養成 					
事業者	<ul style="list-style-type: none"> ●職員に対するがん予防の啓発、研修会等の開催 ●肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 					
関係団体	<ul style="list-style-type: none"> ●患者会による患者同士の情報交換、学習の場の提供 					
肝炎対策の推進と医療体制の整備						
県	<ul style="list-style-type: none"> ●肝炎対策の進捗管理と評価 ●医療体制の整備 ●肝炎に関する専門医療機関、拠点病院の選定 	肝炎対策協議会の開催				
		医療ネットワークの構築				
		肝疾患医療体制の周知				
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ●肝炎に関する医療体制の整備 					

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
肝炎、肝がんの早期発見、早期治療						
県民	●検査でC型肝炎ウイルス陽性の場合 は、必ず医療機関を受診する					
県	●ウイルス性肝炎、肝がん検診の推進	保健所におけるウイルス性肝炎無料検査の実施				
		肝臓硬度測定器による肝がん検診の推進				
	●肝炎ウイルス検査陽性者に対する 受診勧奨	肝炎ウイルス検査陽性者の初回精密検査費用助成				
	●初回精密検査及び定期検査費用の 助成	慢性肝炎・肝硬変・肝がん患者(非課税世帯)の定期検査費用助成				
	●肝疾患の病態に応じたレシピの周 知と活用推進	県ホームページ等を活用した広報活動				
	●肝炎患者へのインターフェロン治療 費等の助成	肝炎患者インターフェロン治療助成事業				
市町村	●肝炎ウイルス検査の実施 ●肝炎ウイルス検査結果説明会時の 保健指導の徹底と陽性者のフォロー ●肝臓硬度測定機による肝がん検診 の促進 ●肝疾患の病態に応じたレシピの周 知と活用推進					
医療従事者	●専門的な知識、技能を有する従事 者の確保					
ヘリコバクター・ピロリ除菌による胃がん予防						
県	●ヘリコバクター・ピロリ感染に関する 実態把握 ●ヘリコバクター・ピロリ除菌治療費の 助成			ヘリコバクター・ピロリ感染に関する調査の実施(県医師会委託)		
				ピロリ除菌治療費助成事業の実施		
				市町村・検診機関等を対象とする研修会の開催		
				市町村・検診機関・医療機関等関係団体への事業周知		
				事業周知リーフレットの作成・配布		
				県・市町村広報誌・ホームページ等を活用した事業周知		

1 がんの予防 ③ 生活習慣改善

【目標項目】

- 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少(34年度までに、男性 10.1%、女性 2.9%)
- 運動習慣の増加(34年度までに、20～59歳男性 35.0%・女性 40.0%、60歳以上男性 55.0%、女性 55.0%)
- 野菜と果物の摂取量の増加(34年度までに、野菜摂取量 350g、果物摂取量 100g未満者の割合 24.0%)
- 塩分摂取量の減少(34年度までに、8g)

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	(H21) 男性 11.9% 女性 3.4%	(H34) 男性 10.1% 女性 2.9%	県民栄養調査
運動習慣	(H23) 20～59歳 男性23.0% 女性29.6% 60歳以上 男性45.0% 女性45.4%	(H34) 20～59歳 男性 35.0% 女性 40.0% 60歳以上 男性 55.0% 女性 55.0%	県民健康づくり実践状況調査
野菜と果物の摂取量	(H21) 野菜摂取量 335g 果物摂取量100g未満の者47.6%	(H34) 野菜摂取量 350g 果物摂取量100g未満の者 24.0%	県民栄養調査
塩分摂取量	(H21) 11.1g	(H34) 8.0g	県民栄養調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
健やか山梨21(第2次)に基づく健康増進の推進						
県民	●健康づくりに取り組む					
県	●健やか山梨21(第2次)の推進	健やか山梨21推進会議(年1回)・推進部会(年2回)の開催				
		健康づくり作品(図面・標語・ポスター)の募集、展示、優秀作品の表彰				
		健やか山梨21推進大会における普及啓発、県民を対象とした健康づくりの研修会(年1回)				
		いきいき山梨ねんりんピック「健康フェア」の開催				
市町村	●市町村健康増進計画の推進					
学校	●山梨教育振興プランにおける健康づくりの推進					
事業者	●職域における健康づくりの推進					
関係団体	●団体の特色を活かした健康づくりの推進					
生活習慣病の発症予防						
県民	●生活習慣病予防について正しい知識を持ち、取り組む					
県	●関係者の連携の促進	地域・職域保健連携推進協議会の開催(県2回、2次医療圏域各2回)				(県1回、2次医療圏域各2回)
		小規模事業所担当者を対象とした生活習慣病予防講習会の実施(保健所ごと各2回)				
		事業所・学校等における健康出前講座(保健所随時)				
		生活習慣病予防ポスターの作成と配布、バス車内掲示				
	●生活習慣病予防の普及啓発	保健指導実施支援研修会の開催				
		健康ウォーキング教室の開催(県民の日等)				
		運動指導者等の研修会の開催				
					県民健康づくり実践状況調査の実施。H29.3月末結果公表	健やか山梨21(第2次)中間評価に活用
	●生活習慣病予防対策の従事者の資質向上	運動指導者等の研修会の開催				
		保健指導実施支援研修会の開催				
					各保健所で生活習慣改善・疾病重症化予防事業(減塩・運動習慣等に対する講習会開催、普及啓発用リーフレット配布)	

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
生活習慣病の発症予防						
市町村	●健康増進事業等の実施					
学校	●健康的な生活習慣についての学習活動					
医療従事者	●重症化予防の推進					
事業者	●定期健康診断の実施					
医療保険者	●特定健診・保健指導等の実施					
関係団体	●団体の特色を活かした生活習慣病予防の推進					
食育の推進・食生活改善の促進						
県民	●食生活に関する正しい知識を持ち、食生活改善に努力する					
県	●指導者人材の育成	栄養管理研修会の開催(年1回)				
食育の推進・食生活改善の促進						
県	●指導者人材の育成 ●栄養調査の実施(5年ごと)	食生活改善自主グループの育成、支援				
			県民栄養調査の実施			
					やまなししばルトメニュー販売整備事業(弁当・総菜などの減塩化等)	
					生活習慣改善・疾病重症化予防事業(減塩・適正体重維持に対する講習会開催、普及啓発用リーフレット配布)	
市町村	●食育の推進・食生活改善の促進					
関係団体	●県と連携、協働した食育の推進、食生活改善の促進					

2 がんの早期発見

【目標項目】

- がん検診受診率の向上(5年以内に50%)
 - *胃・肺・大腸は当面40%とする
 - *受診率の算定については、40歳から69歳(子宮がんは20歳から69歳)までを対象とする
 - *目標値は中間評価を踏まえ、必要な見直しを行う
- 精密検査受診率の向上(5年以内に100%)
- 全ての市町村における、精度管理・事業評価及び科学的根拠に基づくがん検診の実施(5年以内に100%)

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	
がん検診受診率	(H22) *69歳以下の検診受診率 胃がん 37.4% 肺がん 31.9% 大腸がん 29.0% 子宮頸がん 31.3% (過去2年 40.5%) 乳がん 40.9% (過去2年 49.4%)	(H29) *69歳以下の検診受診率 胃がん 50.0% 肺がん 50.0% 大腸がん 50.0% 子宮頸がん 50.0% 乳がん 50.0%	国民生活基礎調査
精密検査受診率	(H22) 76.0%	(H29) 100.0%	山梨県生活習慣病検診管理指導協議会報告書
市町村における、精度管理・事業評価及び科学的根拠に基づくがん検診の実施	(H23) 19市町村(70.4%)	(H29) 27市町村(100.0%)	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
がん検診受診率向上に向けた普及啓発						
県民	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診の内容や必要性を正しく理解し、積極的に受診する ●家族や知り合い、同僚等にごがん検診受診を勧める 					
県	<ul style="list-style-type: none"> ●企業・民間団体、がん体験者等との連携によるがん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 	企業・民間団体・がん体験者等との協働による各種イベント・キャンペーンの開催、リーフレットの作成				
		<div style="text-align: right;">普及啓発キャンペーン ライトアップキャンペーン</div>				
		企業・団体に構成する「がん予防サポートチーム」の募集拡大と活動支援				
		保育園、幼稚園との連携による子から親に向けたがん検診受診メッセージ事業の実施				
		県広報誌、ホームページ等を活用した広報活動				
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 ●子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 					
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 					
事業者	<ul style="list-style-type: none"> ●企業のCSRとしてのがん検診受診に関する普及啓発への取組 					
関係団体	<ul style="list-style-type: none"> ●がん予防サポートチームへの参加による普及啓発活動 ●子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 					

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
がん検診受診を含めたがん予防に関する学習活動の推進						
県民	●家庭において、がん検診受診を含むがん予防について話し合う					
県	●学校との連携による児童、生徒へのがん予防に関する学習活動の推進 ●がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	小・中・高校における学習活動用リーフレットの作成				
		健康教育(出前講座)の実施				
		がん検診の受診、がん予防等に関する講演会の開催				
		子宮頸がん検診モデル事業(大学における子宮頸がんに関する講演会・無料検診の実施)				
					子宮頸がん検診モデル事業(大学における子宮頸がんに関する講演会・開業医での無料検診の実施)	
市町村	●市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進					
学校 教育委員会	●県や市町村との連携による児童、生徒へのがんに関する学習活動の実施					
がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進						
県民	●がん検診、精密検査の必要性を理解し、受診する					
県	●県内の職域等を含めたがん検診受診率の把握 ●がん検診実施機関や医療機関との連携・協力による精密検査未受診者の把握と受診勧奨システムの充実	がん検診実施機関の協力による職域・個人受診者を含むがん検診受診者数の検討・把握				
		県政モニター調査の実施				
		精密検査実施機関への結果報告の協力依頼				

実施主体別取組内容	H25	H26	H27	H28	H29
がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進					
<p>県</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生活習慣病検診管理指導協議会におけるがん検診の精度管理・事業評価の検討と市町村、検診機関への助言・情報提供等の技術的支援 ●精密検査実施医療機関の名簿作成と公表 	<p>生活習慣病検診管理指導協議会及び各部会による評価・検討</p> <p>市町村担当者会議・検診機関連絡会議による評価結果・課題等のフィードバックと情報提供</p> <p>市町村、検診機関への個別の技術的支援</p> <p>地域がん登録から得られるがん罹患集計結果の情報提供</p> <p>県ホームページを利用し情報提供</p>				
<p>市町村</p> <ul style="list-style-type: none"> ●対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 ●対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 ●がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 ●検診受診の利便性向上に向けた取組 ●要精密検査者に対する個別受診指導の実施 ●がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 ●要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) 					

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進						
医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ●精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める ●精密検査受診者の結果報告還元への協力 					
検診機関	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診を受診しやすい環境整備 ●精度管理としての要精密検査者の結果把握に努める 					
事業者	<ul style="list-style-type: none"> ●従業員ががん検診を受診できる環境整備 ●従業員に向けたがん検診受診に関する研修会等の開催や個人への受診勧奨 					
関係団体	●精密検査実施医療機関名簿の更新					
がん検診の精度管理と質の向上						
県	<ul style="list-style-type: none"> ●市町村のがん検診実施状況の調査、把握 ●生活習慣病検診管理指導協議会におけるがん検診の精度管理・事業評価の検討と市町村、検診機関への助言・情報提供等の技術的支援 	<p>がん検診実施状況調査、聞き取り</p> <p>生活習慣病管理指導協議会及び各部会による評価・検討</p> <p>市町村担当者会議、検診機関連絡会議の開催</p> <p>市町村、検診機関への個別の技術的支援</p>				

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29	
がん検診の精度管理と質の向上							
県	<ul style="list-style-type: none"> ●市町村のがん検診実施状況の調査、把握 ●事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 	生活習慣病検診従事者指導講習会の開催					
		細胞診従事者の養成・確保を目的とした生活習慣病検診従事者指導講習会(細胞診)の開催					
		胃集団検診追跡調査の実施		がん検診追跡調査及びピロリ菌感染状況調査の実施			
		検査精度向上事業(検査精度向上及び標準化実現のための精度管理試験)の実施					
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 ●生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 ●科学的根拠に基づいたがん検診の実施 ●事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 						

実施主体別取組内容	H25	H26	H27	H28	H29
がん検診の精度管理と質の向上					
検診機関 <ul style="list-style-type: none"> ●がん検診事業評価に必要な各指標を市町村に提供 ●科学的根拠に基づいた精度の高いがん検診の実施 ●事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 ●がん検診従事者講習会への積極的な参加 					
事業者 <ul style="list-style-type: none"> ●がん検診の精度管理・事業評価の実施 					
関係団体 <ul style="list-style-type: none"> ●科学的根拠に基づく検診の理解と実施に向けた支援 ●がん検診従事者の資質向上のための研修会等の開催 					

3 がん医療の充実

- ①放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進
- ②がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成
- ③がんと診断された時からの緩和ケアの推進
- ④地域の医療・介護サービス提供体制の構築

【目標項目】

- すべての拠点病院で、チーム医療の体制を整備(3年以内)
- 手術療法、放射線療法、化学療法の更なる質の向上を図るとともに、地域での各種がん治療に関する医療連携を推進する
- 国での検討を踏まえ、拠点病院などにおける専門医配置の有無等、がん患者にとって分かりやすい情報提供を行う(5年以内)
- がん医療の質の向上を図るため、地域でのがん医療を担う専門の医療従事者の育成を推進する
- がん診療に携わる全ての医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得する
拠点病院においては、がん診療に携わる全ての医師が緩和ケア研修を修了することを目標とする(5年以内)
- 拠点病院を中心に緩和ケアチームや緩和ケア外来などの専門的な緩和ケアの提供体制の整備の促進と質の向上を図る(3年以内)
- 国における拠点病院のあり方の検討結果を踏まえ、その機能を更に充実させる(5年後)
- がん患者が住み慣れた家庭や地域での療養や生活を選択できるよう、在宅医療・介護サービス提供体制の整備を図るための人材育成を推進する

【数値目標】

項目	計画策定時	目標値	
多職種でのチーム医療の体制を整備	-	(H27) すべての拠点病院で整備 ・多職種で構成された放射線治療チームの設置 ・多職種で構成された化学療法チームの設置 ・各種専門医師、歯科医師との連携による質の高い周術期管理体制の整備	

目標項目	計画策定時	目標値	
専門医配置の有無等、がん患者にとって分かりやすい情報提供を行う	-	(H29) すべての拠点病院で情報提供体制を整備	
医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得	-	(H29) すべての拠点病院で、がんに関わる全ての医師が緩和ケア研修を修了	
専門的な緩和ケアの提供体制の整備の促進と質の向上	-	(H27) すべての拠点病院で整備 ・専門的な緩和ケアの提供体制	

【具体的取組】

実施主体別取組内容	H25	H26	H27	H28	H29
①放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進					
②がん医療に関わる専門的な医療従事者の育成					
県 <ul style="list-style-type: none"> ●がん医療に関わる医療従事者の育成、資質向上への支援 ●放射線療法、化学療法、手術療法の推進 ●拠点病院への支援及び必要時の指導 ●医科歯科連携の推進への支援 ●医療機関の専門医の配置等の分かりやすい情報提供 	国立がん研究センターや拠点病院等が実施する研修会の情報提供、周知徹底				
	がん医療従事者の育成、資質向上への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金)				
	H27～ 地域がん診療病院機能強化事業費補助金(山梨厚生病院)				
医療機関 (医療従事者) <ul style="list-style-type: none"> ●医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める ●がん種ごとのカンファレンス(カンサーボード)を開催するなどの確な診断と治療を行う診療体制整備に努める ●手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める 					

実施主体別取組内容	H25	H26	H27	H28	H29
①放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進					
②がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成					
医療機関 (医療従事者) <ul style="list-style-type: none"> ●医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める ●各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める 					
関係団体 <ul style="list-style-type: none"> ●医科歯科連携事業の推進 ●会員の資質向上のための研修会等の開催 					
③がんと診断された時からの緩和ケアの推進					
④地域の医療・介護サービス提供体制の構築					
県 <ul style="list-style-type: none"> ●がん診療に携わる医療従事者の育成、資質向上のための緩和ケア研修会の開催 ●緩和ケアに関する効果的な普及啓発と研修会の実施 ●切れ目のない在宅医療の提供体制整備の促進 ●地域連携クリティカルパス(クリニカルパス)の積極的活用のための働きかけ 	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="width: 100%; text-align: center; background-color: #fce4d6; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 国立がん研究センターや拠点病院等が実施する研修会の情報提供、周知徹底 </div> <div style="width: 100%; text-align: center; background-color: #fce4d6; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> がん医療従事者の育成、資質向上への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金) </div> <div style="width: 100%; text-align: center; background-color: #fce4d6; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 医療従事者等に対する在宅緩和ケア研修会の開催 </div> <div style="width: 100%; text-align: center; background-color: #fce4d6; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 在宅ターミナルケア講演会及び研修講座の開催 </div> <div style="width: 100%; text-align: center; background-color: #fce4d6; padding: 5px;"> 緩和ケアの普及啓発用パンフレットの作成、配布 </div> </div> <div style="position: absolute; top: 50%; left: 50%; transform: translate(-50%, -50%); border: 2px solid red; padding: 5px; color: red; font-weight: bold;"> H27～ 地域がん診療病院機能強化事業費補助金 (山梨厚生病院) </div>				

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
③がんと診断された時からの緩和ケアの推進						
④地域の医療・介護サービス提供体制の構築						
県	●地域完結型の医療・介護サービスを提供できる体制整備と情報提供	在宅ターミナルケア等地域連絡会議の開催(各保健福祉事務所単位)				
市町村	●緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 ●地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化					
医療機関 (医療従事者)	●緩和ケアに関する啓発や講演会の開催 ●拠点病院連絡協議会緩和ケア部会の開催 ●拠点病院における緩和ケア研修の開催 ●緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める ●在宅療養支援診療所等との勉強会の開催					
関係団体	●緩和ケア、在宅医療や療養に関する啓発や講演会の開催 ●ターミナルケアに関する相談の実施					

4 がんに関する相談支援と情報提供 及び 小児がん・希少がんへの取組

【目標項目】

- 本県で実施している相談支援の活動状況について、県民への周知、理解を図り、相談支援センター及びがん患者サポートセンターの利用件数を増加させる
- 相談支援に従事する相談員(ピア・サポーターを含む)の質の向上と適正な人材の配置を行う(5年以内)
- 拠点病院の相談支援センターと地域の県がん患者サポートセンターの連携体制の構築を図る(5年以内)
- 小児がん患者、希少がん患者や経験者及びその家族が安心して暮らせるための県外医療機関との連携・協力体制の確立と相談支援体制の整備(5年以内)

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	
相談支援センター及びがん患者サポートセンターの利用件数	—	年間の利用件数 増やす	健康増進課調査
相談支援相談員の質の向上と適正な人材配置	—	(H29) すべての拠点病院の相談支援センターに配置 がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等	健康増進課調査
拠点病院の相談支援センターと地域の県がん患者サポートセンターの連携体制	—	(H29) すべての拠点病院の相談支援センターと連携が図れる	健康増進課調査
県外医療機関との連携・協力体制の確立と相談支援体制の整備	—	(H29) すべての拠点病院の相談支援センターにおいて体制の整備が図れる	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
相談支援、情報提供を担う人材の育成と資質向上						
県	●がん相談支援センターにおける相談員育成、資質向上への支援	国立がん研究センターが実施する研修会の情報提供、周知徹底				
		H27～ 地域がん診療病院機能強化事業費補助金 (山梨厚生病院)				
	相談員の研修と配置への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金)					
	がん患者ピアサポート研修会の開催					
	●がん患者ピアサポーターの充実と資質向上	がん患者ピアサポーターの資質向上のための研修会の開催 (がん患者サポートセンター委託)				
医療機関	●医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める					
関係団体	●相談員の資質向上のための研修会の開催					
相談支援・情報提供の推進						
県民	●相談窓口の利用とがん情報の活用 ●ピアサポート研修への参加とピアサポートとしての活動 ●患者会、患者サロン等の開設、運営 ●県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用					

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
相談支援・情報提供の推進						
県	●がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	県広報誌、ホームページを利用した相談窓口の紹介と業務内容のPR				
		保健所窓口、がん患者サポートセンター等を利用したリーフレット設置によるPR				
	●県内の情報を盛り込んだがんに関する統一した情報提供	拠点病院連絡協議会との協働による、がん治療、療養、相談支援に関する冊子の作成と内容の見直し、更新				
		わたしの手帳利用状況調査実施				
	がん患者療養生活手帳の作成・普及啓発	がん患者療養生活手帳の作成・普及啓発				
	山梨県がん患者サポートセンターの設置と運営の企画					
●地域におけるがん患者相談の推進						
	がん患者実態調査の実施					
	県政モニター調査の実施					
市町村	●がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発					
	●県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用					
医療機関	●拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR					
	●がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介					
	●拠点病院連絡協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の直し、更新					
	●がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子を活用					
関係団体	●がん患者サポートセンターの運営					
	●がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発					

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
相談支援体制整備と連携体制の構築						
県	●相談支援センターと他の相談機関との連携・協力体制への支援	相談支援センターと他の相談機関との連携促進				
	●小児がん拠点病院、他都道府県の医療機関と県内の拠点病院を中心とした医療機関との連携の推進	関東甲信越地域小児がん医療提供体制協議会の構成員として各関係機関との連携促進				
医療従事者	<p>●拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める</p> <p>●拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める</p> <p>●拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める</p> <p>●拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催</p> <p>●肝疾患診療連携拠点病院院内相談会</p> <p>●肝炎なんでも相談会(院外)</p>					

5 がん登録 及び がん研究

【目標項目】

- 国による法的位置づけの検討結果を踏まえ、地域がん登録事業への協力医療機関数の増加や、予後調査体制の構築により、がん登録の精度を向上させる
- 地域がん登録から得られた罹患数や罹患率、生存率等の数値と検診データを組み合わせた分析を行い、県民、患者、医療従事者、行政担当者、研究者が活用しやすいがん登録を実現する
- 平成25年度までに、ゲノム解析センターの整備を図る
- ゲノム解析を含む、がん医療やがん研究について、普及啓発事業を通じて県民に正しい情報を提供し理解を得る

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	
がん登録の精度向上	(H20罹患集計) DCN:29.8% I/M: 2.34 DCO:11.8% MV :76.2%	向上させる	全国がん罹患モニタリング集計
活用しやすいがん登録	—	活用しやすいがん登録の実現	—
ゲノム解析センターの整備	—	(H25) ゲノム解析センターの開設	—
がん医療・がん研究の理解	—	理解者の増加	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
地域がん登録事業の精度向上とデータの活用						
県民 県 ●地域がん登録事業の正しい理解 ●地域がん登録事業の一層の充実と精度の向上 ●がん登録事業実務者・医療機関担当者の資質向上 ●院内がん登録への支援						
		地域がん登録の意義や内容の普及啓発				
		届出票未提出の医療機関に対する個別の協力依頼				
		生存確認調査の実施				
		遡り調査の実施				
		がん登録情報を審査・整理した上で国立がん研究センターへ提出				
		がん登録事業推進委員会による事業評価と精度管理				
		全国がん罹患モニタリング集計へのデータ提出				
		地域がん登録実務者の国立がん研究センターが実施する研修会への参加				
		県内医療機関の地域がん登録担当者に対する研修会の開催				
		県内の院内がん登録実施状況把握と普及				
		国立がん研究センターや拠点病院等が実施する研修会の情報提供、周知徹底				
		拠点病院の院内がん登録への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金)(～26年度まで)				
	県 ●地域がん登録データの有効活用		地域がん登録データの分析・公表			
確定値		2010年データ	2011年データ	2012年データ	2013年データ	2014年データ
暫定値		2011年データ	2012年データ	2013年データ		
相対生存率			2008年罹患 5年相対生存率	2008～2009年罹患 5年相対生存率	2008～2010年罹患 5年相対生存率(予定)	2008～2011年罹患 5年相対生存率(予定)
		県がん対策推進計画の評価指標として活用				
		届出協力医師の研究のための統計データ等の提供				
		市町村担当者会議の開催				

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
地域がん登録事業の精度向上とデータの活用						
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ● 県が実施する生存確認調査への協力 ● 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 ● 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 					
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ● 院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力 ● 院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備 ● 院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し ● 拠点病院連絡協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供 					
がん研究の推進						
県民	● がん研究に関する正しい理解と協力					
県	<ul style="list-style-type: none"> ● がん研究の推進 ● がん研究に関する普及啓発 	がん研究への財政支援(ゲノム解析センター研究事業費) 県民を対象にした講演会の開催(年1回)				
全国がん登録事業の周知と精度向上						
県	<ul style="list-style-type: none"> ● 全国がん登録事業の周知と精度の向上 ● 医療機関がん登録担当者及びがん登録実務者の資質向上 	がん登録等の推進に関する法律の周知 全国がん登録の意義や内容の周知 地域がん登録届出票未提出の医療機関に対する個別の事業周知 全国がん登録届出診療所の指定 県内医療機関がん登録担当者研修会の開催 国立がん研究センター主催実務者研修への参加				
がん研究の推進						
県民	● がん研究に関する正しい理解と協力					
県	<ul style="list-style-type: none"> ● がん研究の推進 ● がん研究に関する普及啓発 	がん研究への財政支援(ゲノム解析センター研究事業費) 県民を対象にした講演会の開催(年1回)				

6 がんの教育・普及啓発

【目標項目】

- 県内の小・中学校、高等学校等でのがんに関する普及啓発(学習活動)を5年以内に実施する
- 県民に対する効果的ながんの予防、早期発見、緩和ケア等の普及啓発活動を推進する
- がん患者とその家族が、がんを正しく理解し向き合っているための相談支援体制の整備を図る

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	
学校でのがんに関する普及啓発(学習活動)	—	(H29) 小・中学校、高等学校で、がんに関する普及啓発(学習活動)を実施する	健康増進課調査
県民に対する効果的な普及活動の推進	—	県民が、がん予防、早期発見、緩和ケア等について正しい理解ができる	健康増進課調査
相談支援体制の整備	—	すべての拠点病院で、県外医療機関との連携・協力体制の確立と相談支援体制の整備ができる	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
がんに関する普及啓発(学習活動)						
県民	●がんの予防や早期発見の大切さを認識し、積極的に予防を図る					
県	●学校との連携による児童、生徒へのがんに関する学習活動の推進 ・がんの予防 (生活習慣改善、防煙、感染症に起因するがんの予防) ・がんの早期発見	小・中・高校における学習活動用リーフレットの作成				
		教育委員会(小学校)との連携による子から親に向けたがん検診受診メッセージ事業の実施				
		健康教育(出前講座)の実施				
市町村	●市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進					
学校 教育委員会	●県や市町村との連携による児童、生徒へのがんに関する学習活動の実施					
県民への普及啓発						
県民	●がんに関して正しく理解する					
県	●企業・民間団体、がん体験者等との連携によるがん予防や早期発見、緩和ケア等の普及啓発の推進	県広報誌、ホームページを利用した情報提供				
		分かりやすく工夫した情報の提供(地域がん登録データ、がん検診の方法等)				

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
県民への普及啓発						
県		県民を対象としたがん医療に関する講演会の開催(年1回)				
		健康教育(出前講座)の実施				
市町村	●がん予防等の普及啓発の推進	がん患者就労支援研修会(事業主対象)の開催				
医療従事者	●がん予防等の普及啓発の推進					
相談支援体制の整備						
県民	●ピアサポート研修への参加とピアサポートとしての活動 ●患者会、患者サロン等の開設、運営	H27～ 地域がん診療病院機能強化事業費補助金 (山梨厚生病院)				
県	●相談支援センターやがん患者サポートセンターの相談支援、情報提供機能の強化	機能強化への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金)				
	●患者団体が実施する相談支援、情報提供活動への支援	県ホームページを利用した情報提供・支援				
医療従事者	●相談支援センターの相談支援、情報提供機能の強化					

7 がん患者の就労を含めた社会的な問題への取組

【目標項目】

- がんに関する正しい知識を持ち、がん患者の治療や療養について理解し、がん患者が仕事と治療の両立が図れる職場環境を整備できる事業所を増やす(5年以内)
- 拠点病院の相談支援センター及び地域の県がん患者サポートセンターに社会的な問題に対応できる相談員を配置する(5年以内)

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	
がん患者が仕事と治療の両立が図れる事業所	—	(H29) 増やす	健康増進課調査
社会的な問題に対応できる相談員を配置	—	(H29) 拠点病院の相談支援センター及び地域の県がん患者サポートセンターに社会的な問題に対応できる相談員を配置	

実施主体別取組内容	H25	H26	H27	H28	H29
がんの正しい理解のための事業所に向けた普及啓発					
<p>県</p> <p>●企業・民間団体、がん体験者等との連携によるがんに関する正しい知識の習得と環境整備に向けた普及啓発の推進</p> <p>●調査の実施</p>	<p>企業・民間団体・がん体験者等との協働による各種イベント・キャンペーンの開催、リーフレットの作成</p>				
	<p>産業労働部との連携による広報誌「やまなし労働」を通じた啓発</p>				
	<p>産業労働部との連携による研修会等での普及啓発</p>				
	<p>産業保健推進連絡事務所との連携による研修会開催</p>				
	<p>がん検診受診率向上プロジェクトによる事業者への啓発活動</p>				
	<p>企業・団体で構成する「がん予防サポートチーム」への呼びかけ</p>				
	<p>がん患者就労支援研修会(事業主対象)の開催</p>				
	<p>事業主及びがん患者向け就労支援情報誌の作成</p>				
	<p>事業所における環境整備状況把握</p>				
					<p>事業主及びがん患者向け就労支援情報誌の普及</p>

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
がんの正しい理解のための事業所に向けた普及啓発						
事業者	<ul style="list-style-type: none"> ●がんに関する正しい理解 ●従業員ががんを予防し、がん検診を受診できる環境の整備 ●従業員ががん患者となった時、安心して療養できる環境の整備 ●従業員ががん患者となった時、働きながらがんの治療が受けられる環境の整備 ●家族ががん患者になった時、安心して看護出来る環境の整備 					
就労を含めた社会的な問題への取組						
県	<ul style="list-style-type: none"> ●がん患者サポートセンターの機能強化の推進 ●拠点病院の相談機能強化への支援 	がん患者サポートセンターに社会的な問題に対応できる相談員の配置検討及び配置				
		拠点病院への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金)				
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ●がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮 ●拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める ●拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める 				就労支援状況調査(企業を対象)の実施	
					がん患者実態調査の実施	
					県政モニター調査(県民を対象)の実施	

第3章 数値目標一覧

【全体目標】

目標項目	計画策定時	第2次計画策定時	目標値	出典
がんによる死亡者の減少「がんの年齢調整死亡率(75歳未満)の20%減少」	(H17) 男女計(人口10万対) 全がん年齢調整死亡率 86.3 胃 12.4 大腸 11.6 肝臓 14.9 肺 12.3 乳房 7.6 子宮 3.5	(H22) 男女計(人口10万対) 全がん年齢調整死亡率 78.2 胃 11.2 大腸 9.6 肝臓 8.8 肺 12.5 乳房 8.3 子宮 4.4	(H29) 男女計(人口10万対) 全がん年齢調整死亡率 69.0	人口動態統計 国立がん研究センター・がん対策情報センター「がん死亡統計」
全てのがん患者とその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上				
がんになっても安心して暮らせる社会の構築	—			

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	出典
がんの予防	成人喫煙率 (H21) 成人喫煙率 21.2% (参考 男性 37.2%、女性 8.3%)	(H34) 成人喫煙率 13.9%	県民栄養調査
	未成年者の喫煙率 (H23) 高3男子 3.6%、高3女子 2.6% 中1男子 0.9%、中1女子 0.0%	(H34) 高3男子 0%、高3女子 0% 中1男子 0%、中1女子 0%	子どもの喫煙等母子保健関係調査
	受動喫煙で不快な思いをしている人の割合 (H21) 48.5% 官公庁施設 5.1%、医療・福祉施設 6.7% 学校 4.2%、職場 29.4%、飲食店 59.7%	(H29) 減少	県民栄養調査
	敷地内禁煙事業所の割合 (H22) 県の機関 14.9%、市町村の機関 3.8%、 国の機関 2.1%、小学校 79.7%、 中学校 75.8%、高等学校 85.0%、 支援学校 91.7%、大学・短大 12.5%、 民営事業所 5.9%、病院 28.3%	(H29) 増加	山梨県喫煙対策実施状況調査
	禁煙支援プログラムの普及 (H23) 10市町村	(H29) 27市町村	健康増進課調査

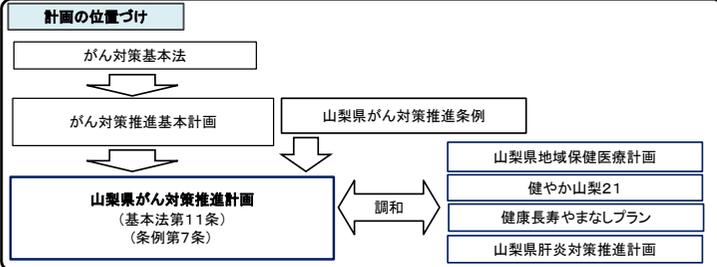
目標項目		計画策定時	目標値	出典
がんの予防	子宮頸がん予防ワクチン接種率	(H23) 小学6年生 90.5% 中学3年生 87.2%	(H29) 小学6年生 95.0% 中学3年生 95.0%	子宮頸がん予防ワクチン接種促進補助金実績報告
	子宮頸がん予防ワクチンを知っている人の割合	(H23) 68.6%	(H29) 100%	
	肝がんの75歳未満年齢調整死亡率を平成28年度までに全国平均まで改善	(H22) 山梨県 8.8 全国 7.6	(H28) 全国値まで改善	人口動態調査
	市町村検診でC型肝炎ウイルスの感染が判明した者の医療機関受診率の向上	(H22) 46.9%	(H28) 95.0%	健康増進課調査
	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	(H21) 男性 11.9% 女性 3.4%	(H34) 男性 10.1% 女性 2.9%	県民栄養調査
	運動習慣	(H23) 20～59歳 男性 23.0% 女性 29.6% 60歳以上 男性 45.0% 女性 45.4%	(H34) 20～59歳 男性 35.0% 女性 40.0% 60歳以上 男性 55.0% 女性 55.0%	県民健康づくり実践状況調査
	野菜と果物の摂取量	(H21) 野菜摂取量350g・果物摂取量100g未満の者 47.6%	(H34) 野菜摂取量350g・果物摂取量100g未満の者 24.0%	県民栄養調査
	塩分摂取量	(H21) 11.1g	(H34) 8.0g	県民栄養調査
がんの早期発見	がん検診受診率	(H22)*69歳以下の検診受診率 胃がん 37.4% 肺がん 31.9% 大腸がん 29.0% 子宮頸がん 31.3%(過去2年40.5%) 乳がん 40.9%(過去2年49.4%)	(H29)*69歳以下の検診受診率 胃がん 50.0% 肺がん 50.0% 大腸がん 50.0% 子宮頸がん 50.0% 乳がん 50.0%	国民生活基礎調査
	精密検査受診率	(H22) 76.0%	(H29) 100.0%	山梨県生活習慣病検診管理指導協議会報告書
	市町村における、精度管理・事業評価及び科学的根拠に基づくがん検診の実施	(H23) 19市町村(67.9%)	(H29) 27市町村(100.0%)	健康増進課調査

目標項目		計画策定時		目標値	出典
がん医療の充実	多職種でのチーム医療の体制を整備	-		(H27) すべての拠点病院で整備 ・多職種で構成された放射線治療チームの設置 ・多職種で構成された化学療法チームの設置 ・各種専門医師、歯科医師との連携による質の高い周術期管理体制の整備	
	専門医配置の有無等、がん患者にとって分かりやすい情報提供を行う	-		(H29) すべての拠点病院で情報提供体制を整備	
	医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得	-		(H29) すべての拠点病院で、がんに関わる全ての医師が緩和ケア研修を修了	
	専門的な緩和ケアの提供体制の整備の促進と質の向上	-		(H27) すべての拠点病院で整備 ・専門的な緩和ケアの提供体制	
相談支援・希望・情報提供	相談支援センター及びがん患者サポートセンターの利用件数	-		年間の利用件数 増やす	健康増進課調査
	相談支援相談員の質の向上と適正な人材配置	-		(H29) すべての拠点病院の相談支援センターに配置 ・がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等	健康増進課調査
	拠点病院の相談支援センターと地域の県がん患者サポートセンターの連携体制	-		(H29) すべての拠点病院の相談支援センターと連携が図れる	健康増進課調査
	県外医療機関との連携・協力体制の確立と相談支援体制の整備	-		(H29) すべての拠点病院の相談支援センターにおいて体制の整備が図れる	健康増進課調査
がん研究	がん登録の精度向上	(H20罹患集計) DCN 29.8% DCO 11.8%	I/M 2.34 MV 76.2%	向上させる	全国がん罹患モニタリング集計
	活用しやすいがん登録	-		活用しやすいがん登録の実現	-
	ゲノム解析センターの整備	-		(H25) ゲノム解析センターの開設	-
	がん医療・がん研究の理解	-		理解者の増加	健康増進課調査

目標項目		計画策定時	目標値	出典
がんの普及啓発教育	学校でのがんに関する普及啓発(学習活動)	—	(H29) 小・中学校、高等学校で、がんに関する普及啓発(学習活動)を実施する	健康増進課調査
	県民に対する効果的な普及活動の推進	—	県民が、がん予防、早期発見、緩和ケア等について正しい理解ができる	健康増進課調査
	相談支援体制の整備	—	すべての拠点病院で、県外医療機関との連携・協力体制の確立と相談支援体制の整備ができる	健康増進課調査
就労を含めた社会的な問題	がん患者が仕事と治療の両立が図れる事業所	—	(H29) 増やす	健康増進課調査
	社会的な問題に対応できる相談員を配置	—	(H29) 拠点病院の相談支援センター及び地域の県がん患者サポートセンターに社会的な問題に対応できる相談員を配置	健康増進課調査

山梨県がん対策推進計画(第2次)の概要

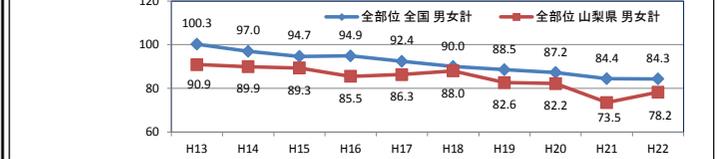
趣旨
山梨県では、平成20年3月に策定した「山梨県がん対策推進計画」に基づきがん対策を総合的かつ計画的に推進してきた。今回、前計画の策定から5年が経過し、新たな課題も明らかになってきていることから、見直しを行い、がん対策に関する基本的な方向を明確にし、がん対策のより一層の充実を図る



計画の期間 平成25(2013)～平成29(2017)年度の5年間

現状と課題

がんによる死亡状況
○平成22年のがんによる死者数は、2,450人で総死者数9,268人の26.4%を占め、死因の第1位
○75歳未満年齢調整死亡率(人口10万対)
86.3(平成17年)→78.2(平成22年) 8.1ポイント(9.4%)減少(目標:平成29年 69(20%減))
全国と比較すると山梨県は男女とも死亡率は低い
部位別にみると、山梨県は全国を下回っているが、肝臓がんのみ全国を上回っている



がんの罹患状況		がん検診受診率	
○平成21年のがん罹患数は、5,599件。 ○部位別では、多い順に、男性では胃、前立腺、大腸、肺、肝、女性では乳、大腸、胃、肺、子宮となっている ○罹患率を年齢階級別にみると、男性では50歳代後半から増加、女性では子宮頸がんが20歳代前半、乳がんが30歳代前半から上昇している		○がん検診受診率は、20～30%台 (目標:平成24年度 50%) H19 → H22(国民生活基礎調査)	
胃がん	33.9	34.3	
大腸がん	27.7	27.3	
肺がん	30.3	29.5	
乳がん	29.1	32.6	
子宮頸がん	25.8	25.9	

がん医療
○放射線療法、化学療法、手術療法等の整備促進を図ってきたが、医療の高度化・複雑化とニーズの多様化に伴い、専門医等の充足や多職種によるチーム医療が求められている
○拠点病院への緩和ケアチームの整備、緩和ケア研修会の開催に取組んできたが、身体的苦痛だけでなく精神的、社会的苦痛など様々な苦痛に対する緩和ケアが求められている
○拠点病院と地域の医療機関との連携のための地域連携クリティカルパスの整備・運用を開始したが、在宅医療・介護サービスへの円滑な移行や従事者のよりきめ細かな知識・技術の習得が必要

相談支援・情報提供
○拠点病院への相談支援センターの設置、がん患者による心理面の相談支援体制の整備を進めてきたが、相談機関の活用が十分にされていない状況であり、また、より質の高い相談が可能な相談員の適正配置が求められている

基本方針
(1)がん患者を含めた県民の視点に立ったがん対策の実施
(2)重点的に取り組むべき項目を定めた総合的かつ計画的ながん対策の実施
(3)目標とその達成時期の考え方

重点的な施策の推進
(1)がんの予防と早期発見
(2)放射線療法、化学療法、手術療法の新なる充実とこれらを専門的に行う医療従事者の育成
(3)がん検診受診率向上に向けた普及啓発活動
(4)がん登録の推進
(5)働く世代や小児へのがん対策の充実

全体目標 (平成20年度から10年間の目標)
(1)がんによる死亡者の減少
(75歳未満年齢調整死亡率の20%減少)
(2)全てのがん患者とその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上
(3) **新** がんになっても安心して暮らせる社会の構築



分野別施策とその成果や達成度を計るための個別目標

	取組の方向性	個別目標
1. がんの予防	・「健やか山梨21」に基づく生活改善に向けた健康教育の充実 ・たばこ対策の推進 ・感染に起因するがんへの対策	○喫煙率の低下(H34年度 成人13.9%、未成年者0%) ○受動喫煙で不快な思いをしている人の割合の減少 ○子宮頸がん予防ワクチン接種率95% ○C型肝炎ウイルス感染者の医療機関受診率の向上95%
2. がんの早期発見	・職域、個人実施のがん検診を含めた受診率の把握 ・がん検診未受診者への受診勧奨システムの充実 ・がん検診受診率向上に向けた普及啓発活動 ・科学的根拠に基づくがん検診の実施及び精度管理・事業評価	○がん検診受診率の向上50%(胃・肺・大腸当番40%) ○精密検査受診率の向上100% ○全市町村における精度管理・事業評価と科学的根拠に基づくがん検診の実施100%
3. がん医療の充実	①放射線療法、化学療法、手術療法の新なる充実とチーム医療の推進:多職種によるチーム医療、職種間連携の推進 ②がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成 ③がん検診受診率向上に向けた緩和ケアの推進 ④地域の医療・介護サービス提供体制の構築	①がん拠点病院でチーム医療体制を整備 ②がん医療専門の医療従事者の育成 ③緩和ケアチームや緩和ケア外来の整備と質の向上 ④拠点病院の機能充実。在宅医療・介護サービス提供体制整備のための人材育成
4. 相談支援と情報提供	・拠点病院の相談支援センターと地域のがん患者サポートセンターの連携による効率的・効果的な相談支援体制の整備 ・拠点病院における人材確保と相談支援センターへの配置 ・ピアサポートの充実、相談員の質の向上 ・県内情報を盛り込んだ統一した情報提供の検討	○相談利用件数の増加 ○相談員の質の向上と適正な人材の配置 ○拠点病院の相談支援センターと地域のがん患者サポートセンターの連携体制の構築
5. がん登録	・がん登録の精度向上 ・データ分析を実施し、県民、患者、医療従事者等に分かりやすく還元	○がん登録の精度向上 ○活用しやすいがん登録の分析
6. がん研究	・ゲノム解析センターの整備を図り、研究を推進 ・遺伝子研究の意義等県民の理解を深めるための普及啓発	○ゲノム解析センターの整備(H25年度まで) ○がん研究について県民の理解を得る
7. 新 小児がん・希少がんへの取組	・小児がん拠点病院をはじめ他県の医療機関との連携の推進 ・拠点病院を中心に地域の医療機関の医療従事者への研修 ・拠点病院の相談支援体制の強化と地域のがん患者サポートセンターとの連携の推進	○県外医療機関との連携・協力体制の確立と相談支援体制の整備
8. 新 がん教育・普及啓発	・学校におけるがんに関する普及啓発(学習活動)の実施 ・企業等と連携した普及啓発活動の推進 ・患者と家族への情報提供機能の強化、患者団体等が実施する相談支援、情報提供活動への支援	○小・中・高校等でのがんに関する普及啓発(学習活動)の実施 ○県民への効果的な普及啓発活動の推進 ○患者、家族への相談支援体制の整備
9. 新 社会的な問題への取組	・事業所におけるがん予防、就労、看護に関する環境整備への働きかけ ・医療機関は、就労しながら治療できるよう配慮 ・就労等の社会的問題に対応できる相談支援体制の整備	○仕事と治療の両立が図れる職場環境整備ができる事業所の増加 ○社会的な問題に対応できる相談員の配置

計画推進のための責務、役割 ・県民 ・保健医療従事者 ・医療機関等(医療機関、検診機関) ・事業者 ・行政(県、市町村)

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【甲府市】

区分	H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	母子手帳交付時のポスター掲示、また母子手帳交付時、健診結果説明会、乳幼児健診時に対象者へ指導
	防煙教育の推進	△	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	個別相談時、必要に応じて禁煙指導と専門機関の紹介
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設での受動喫煙対策の実施	母子手帳交付時、健診結果説明会、乳幼児健診時、各地区組織活動時の研修会等での知識の普及
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	乳幼児健診時、各地区組織活動時の研修会等での知識の普及
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	集団健診及び個別医療機関健診で実施
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	肝炎ウイルス検査陽性者フォローアップ事業の実施、及び陽性者にはその後の受診状況の確認
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	市民からの個別の相談に応じて周知と活用を図る
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	第3次健やかいきいき甲府プランに基づいた事業の実施
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施	ウォーキング教室、血糖(HbA1c)簡易測定事業、若い世代に向けた笑顔健やかヘルスアップ事業等の実施	
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進	第2次甲府市食育推進計画に基づいて事業を実施	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	がん検診個別勧奨通知の実施。広報・ホームページ・大型ビジョン・チラシ等を利用して周知
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	システムにて検診台帳を整備
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	40歳以上を対象にがん検診個別勧奨通知の郵送及び乳がん・子宮がん検診無料クーポン未利用者への受診勧奨
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	乳がん・子宮がん検診無料クーポン未利用者への受診勧奨
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	休日の検診や託児付きの検診を実施
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	精検依頼票を用いた個別受診指導
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	精検依頼票を用いたがん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携の実施
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	精検結果不明者へ電話と郵便による連絡及び受診勧奨
○		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
がん医療の充実	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	市民からの個別の相談に応じて周知と活用を図る	
	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	各関係機関と連絡・調整・同伴訪問等	
相談支援・情報提供	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	がん検診手帳及び市民からの個別の相談に応じて普及・啓発を図る	
	○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	相談室等で必要とされる方に配布	
地域がん登録がん研究	○	県が実施する生存確認調査への協力	市民課戸籍係を通じて協力	
	○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	市民課戸籍係を通じて協力	
	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	○	がん研究への協力		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【富士吉田市】

区分	H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	健康にチャンス&チェンジ事業(チーム減煙)にて実施 庁舎敷地内の禁煙を引き続き実施 小中学校親善音楽会にて、保護者へのがん検診受診勧奨 当該年度40歳の方への肝炎ウイルス検査の実施 陽性判定者への面談による結果返却。費用助成の説明実施 H25年度より肝臓硬度測定検査を実施 未病プロジェクトにてレシビの配布を実施 H26年度～H30年度 富士吉田市第3期地域保健福祉計画 各種がん検診および特定健診の実施、健康づくり教室、個別フォローを実施 第1次富士吉田市食育推進計画に基づき食育の推進・食生活改善を促進
	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	○	がん予防の普及啓発を推進	
	×	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	○	肝炎ウイルス検査の実施	
	○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
	○	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
がんの早期発見	○	肝疾患の病態に応じたレシビの周知と活用推進	
	○	市町村健康増進計画の推進	
	○	健康増進事業等の実施	
	○	食育の推進・食生活改善の促進	
	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	
	×	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
	○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
	×	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
	○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
	○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
	△	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
	○	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
がん医療の充実	△	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
	×	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
相談支援・情報提供	○	県が実施する生存確認調査への協力	
	×	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
地域がん登録がん研究	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	×	がん研究への協力	
	×	がん研究への協力	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【 都留市 】

区分	H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生の体験学習や妊婦相談やパパさんクラス等で禁煙指導を実施。 ・小中学校の養護教諭と連携し実施。 ・禁煙希望者への個別支援 ・本庁・病院・保健福祉センター内は禁煙。その他公共の施設等は禁煙・分煙を実施 ・広報等や出前健康講座等で検診の重要性について普及啓発を行う。 ・健診の結果説明会等で肝疾患についての情報提供の実施。 ・特定健診時に同時実施。 ・結果通知や電話等で個別フォローをしていく。 ・健診機関と協力し、健診実施に向けた検討。 ・広報やCATV等を活用した周知の実施。 ・平成28年度から平成33年度(前期計画)実施 ・慢性腎臓病予防及び糖尿病予防教室の実施 ・食生活推進員と連携し、減塩運動やメタボ予防について啓発活動をしている。
	防煙教育の推進	○	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		○	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
○		肝疾患の病態に応じたレシビの周知と活用推進		
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・広報等やCATVでがんについての市の状況等を掲載。 ・市内の金融機関、スーパー等にごがん検診のポスターの掲示、パンフレット設置 ・市内保育園幼稚園へ協力依頼 ・都留文科大学と連携し、がんについての啓発活動を実施。 ・システムによる住民の受診状況の把握に努める。 ・未受診者への個人通知 ・がん無料クーポン券対象者への個人通知 ・特定健診との同日実施。土日の受診も可能。 ・女性特有のがん検診の実施(レディース検診) ・健診実施機関と連携し、精密検査未受診者の把握や受診結果の把握に努める。 ・精密検査未実施者へ受診勧奨のための個別通知 ・がん検診指針に基づいた検診実施。
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	○	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
○		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
がん医療の充実	○	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
相談支援・情報提供	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
地域がん登録がん研究	○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・検診後の相談窓口を明確にし、個別相談を実施。 ・冊子や情報等、個別相談に応じる体制づくりを行う ・県が実施する生存確認調査への協力 ・院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 ・県と連携して取り組んでいく 	
	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	○	がん研究への協力		
	○	がん研究の推進		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【 山梨市 】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	市内公共施設にポスター掲示による普及啓発
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設での受動喫煙対策の実施	市内公共施設の完全分煙
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	出前講座で地域住民に対してのがん予防教育を実施
		△	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○	肝炎ウイルス検査の実施	住民健診で40～74歳の肝炎検査未受診者に対して肝炎検査を実施
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	上記検査で、陽性者に対して個別にフォローを実施
	健康増進の推進	×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
×		肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	市健康増進計画に沿った各事業(ウォーキング・健診・その他健康事業)を実施	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進	食生活改善推進委員会・食育ボランティアの活動、栄養士による普及・教育活動	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	健康カレンダーの配布
		×	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	12月、1月にがん検診未受診者に対して個別通知を送付
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	20,25,30,35,40歳に子宮がん無料クーポン、40,45,50,55,60歳に乳がん無料クーポンを配布
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	健診会場について区長と意見交換を実施、住民の希望に合わせた健診体制を確保
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	健診で要精密検査者については保健師による個別指導を実施
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	医療機関との情報交換会を不定期で実施。精検未受診者については台帳で把握
	がん検診の精度管理と質の向上	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	年度末時点で精検未受診者へは保健師が追跡把握
×		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
×		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
がん医療の充実	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施	県の指針に基づいて検診方法を検討	
	×	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
緩和ケアの推進	×	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
	×	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	×	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
	×	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	×	県が実施する生存確認調査への協力		
	×	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	×	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	×	がん研究への協力	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【大月市】

区分	H29(※1)	取組内容	H29年度の実施事業内容 (※2)		
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	母子手帳交付時、乳幼児健診等で保健指導		
	防煙教育の推進	△ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進			
	禁煙希望者支援	△ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー			
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施			
	普及啓発と学校現場での学習活動	○		がん予防の普及啓発を推進	
		○		子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		○		肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○		肝炎ウイルス検査の実施	生活習慣病予防健診、人間ドックで肝炎ウイルス検査の実施、個別受診勧奨の実施 肝炎ウイルス検査陽性者フォローアップ事業の実施
		○		肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×		肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		△		肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進			
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施	生活習慣病予防教室(糖尿病・高血圧)の実施、健康教育の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進	保健活動推進員の養成講習会の実施、親子ふれあい・男性の料理教室の実施		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	広報、ホームページ、健康のしおりなどで周知	
	がん検診の学習活動	○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力		
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進		
		△	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握		受診率は把握している。
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨		検診未受診者への受診勧奨(葉書、電話)
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進		がん無料クーポン券の交付、未受診者への受診勧奨(コールリコール)
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組		特定健診と同日実施
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施		窓口に取りにきてもらい個別指導、結果説明会で個別指導の実施
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握		健診機関と連携し、精検受診結果の把握に努める。
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)		精検未受診者の把握と受診勧奨に努める。
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		がん検診指針に基づいた検診の実施
		○	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
		○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
○		事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施			
がん医療の充実	緩和ケアの推進	△	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
	地域医療体制構築	△	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	県が実施する生存確認調査への協力	県からの要請により、生存確認調査への協力	
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
		○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	○	がん研究への協力		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【韭崎市】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	健康教室参加者、肺がん検診(喀痰)受診者の喫煙者に対し禁煙相談の実施や禁煙外来の紹介
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	市の健診受診者の内、禁煙に関心のある方への個別相談
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	集団健康教育・市商工会共催の女性の健康づくり「乳がん予防講演会」開催
		×	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○	肝炎ウイルス検査の実施	総合健診において、40～60歳の5歳刻みの方で、未受診の方に受診勧奨の実施
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	陽性者フォローアップ事業の実施
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		×	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施	健康アップ教室、にらさきいきいきウォーキング等の実施	
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進	食生活改善推進員と連携した指導の実施	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	健康カレンダー、広報、懸垂幕、HPの活用、乳幼児健診時、保育園幼稚園在園児の親への普及啓発の実施
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	県と共同で実施
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	未受診者への勧奨通知
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	健康カレンダー、広報、HPを活用した受診内容説明の実施
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	要精密検査率及び精密検査受診率の把握
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	精密検査未受診者への受診勧奨の実施
		○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
がん医療の充実	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
	○	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
相談支援・情報提供	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	窓口でのパンフレット等の設置	
	△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	○	県が実施する生存確認調査への協力		
	○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	○	がん研究への協力		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【南アルプス市】

区分	H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<ul style="list-style-type: none"> 健康フェスタ等に薬剤師会と協働し、禁煙・受動喫煙対策として普及啓発や相談の場を設ける。 母子手帳発行時や各健診時に親や家族の喫煙状況の確認をし、個人への対応と啓発。 成人では総合健診時に喫煙状況を確認し、個人への対応と啓発。 肺がん検診結果返却時の禁煙周知。 40～60歳(5歳間隔)での肝炎検診未実施者への個別受診勧奨。 肝炎ウイルス検査陽性者への結果返却は個別対応とし、フォローアップ事業を行う。 健康増進計画・食育推進計画の推進として、食生活改善推進員の協力も得ながら、各種事業や健康フェスタの等の実施。 市民組織(健康づくり推進協議会・健康を考える会・愛育会・食生活改善推進委員会など)との連携・協力を得て、がん予防や検診の啓蒙・啓発をする。
	防煙教育の推進	○	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設での受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		△	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	△	肝炎患者コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
	健康増進の推進	○	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
○		肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> 健診申込み書配布時からの受診勧奨や、申し込み後の確認作業時などのがん検診の啓蒙や勧奨。地域組織の協力による受診案内の回覧と勧奨 無料クーポン券対象の勧奨と未受診者への受診勧奨。 総合健診で同時実施。土日の休日実施。一部送迎バスの運行。 結果説明会や来所・訪問による要精密検査者への個別受診勧奨。 がん検診実施機関等との連携による、精密検査結果や精密検査未受診者の把握。 精密検査未受診者への電話や通知による受診勧奨。
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
○		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
がん医療の充実	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
	○	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
緩和ケアの推進	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	在宅医療・介護連携推進会議の開催など介護福祉課等との連携。相談等への対応。	
	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
地域医療体制構築	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	相談支援活動への協力。パンフレット等を窓口に設置。必要時相談時にご案内。	
	○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
相談支援・情報提供	○	県が実施する生存確認調査への協力		
	○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	○	がん研究への協力		
地域がん登録がん研究	○	県が実施する生存確認調査への協力		
	○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
がん研究の推進	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	○	がん研究への協力		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【北杜市】

区分	H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	●第2次北杜市健康増進計画「気づき 築く 健康ほくと～みんなで支える健康づくり～」を平成28年度に中間評価を実施し平成29年度から5年間実施 ○総合健診の中でがん検診実施(肝・胃・大腸・肺・乳・前立腺) ○子宮がん検診(施設・車)事業 ○国保人間ドック事業 ○健康教室、健康相談での普及啓発 ○肝炎ウイルス検査陽性者重症化防止事業 ○肝友会(患者会)との連携を図り講演会、学習会の実施 ○健康づくり推進協議会の開催 ○地域組織との協働(保健福祉推進員・食生活改善推進員・愛育会)による普及啓発 ○広報、回覧、HP等の媒体を利用したPR活動 ○区長会等地域での会合を利用したPR活動
	防煙教育の推進	△ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	× 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進	
		○ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○ 肝炎ウイルス検査の実施	
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		× 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	健康増進の推進	○ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	○総合健診の中でがん検診実施(肝・胃・大腸・肺・乳・前立腺) ○子宮がん検診(施設・車)事業 ○国保人間ドック事業 ○検診未受診者への受診勧奨(はがき・電話) ○結果報告会での受診指導とその後の受診状況の確認 ○要精検者で精検未受診者に受診勧奨(郵送・電話勧奨) ○がん検診推進事業 ○総合健診時の託児 ○総合健診時に送迎バス運行 ○教育委員会の社会教育講座として学習の場の提供
		○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	○ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	がん検診の精度管理と質の向上	○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
がん医療の充実	△ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
	× 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
	△ 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	○ 県が実施する生存確認調査への協力		
	○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	△ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	× がん研究への協力		

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【甲斐市】

区分	H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	・総合健診結果説明会、特定保健指導等で知識の普及啓発
	防煙教育の推進	○ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	・総合健診結果説明会、特定保健指導等で知識の普及啓発 ・妊娠届出及び母親学級にて胎児への影響等普及啓発
	普及啓発と学校現場での学習活動	△ がん予防の普及啓発を推進 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 △ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施	・総合健診、人間ドックでの肝炎ウイルス検査実施 ・総合健診結果説明会、ウイルス性重症化予防事業(窓口相談、追跡連絡・通知)
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		△ 肝疾患の病態に応じたレシビの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	・総合健診、人間ドック、生活KAI善教室 ファミリー食育教室・親子で食育教室・栄養学習会等の開催
生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容及び必要性、受診率向上のための普及啓発 ○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	・総合健診受診希望調査時に受診勧奨、成人式などで若者への受診勧奨
	がん検診の学習活動	△ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	・システムにて健診台帳の管理 ・総合健診未受診者に電話での受診勧奨 ・クーポン検診対象者へのクーポン券発行と受診勧奨・40歳以上のがん検診無料化 ・総合健診での託児実施、日曜健診の導入 ・総合健診結果説明会にて個別指導の実施
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
	○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	・要精密検査未受診者へ電話での受診勧奨	
	がん検診の精度管理と質の向上		○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告
○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善			
○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施			
△ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施			
がん医療の充実	緩和ケアの推進	△ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	△ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	△ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 △ 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
	地域がん登録がん研究	○ 県が実施する生存確認調査への協力	
地域がん登録事業の精度向上とデータの活用		△ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 △ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
がん研究の推進		△ がん研究への協力	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【 笛吹市 】

区分	H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙、受動喫煙防止についての普及啓発 ・肝炎ウイルス検査の実施 ・肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー ・市町村健康増進計画の推進 ・健康増進事業等の実施(各種健康教育等)
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		×	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
	健康増進の推進	×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
×		肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
生活習慣病の発症予防	○	市町村健康増進計画の推進		
食育・食生活改善促進	○	健康増進事業等の実施		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・各種検診希望調査 ・がん無料クーポン券の促進 ・がん検診の受診勧奨 ・がん検診対象者の見直し:科学的根拠に基づいたがん検診の実施 ・要精密検査未受診者への受診勧奨の促進 ・がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
○		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
がん医療の充実	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
	○	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
緩和ケアの推進	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 ・地域ケア会議の開催 	
	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・わたしの手帳の活用普及啓発 	
	△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	○	県が実施する生存確認調査への協力	<ul style="list-style-type: none"> 必要時協力 必要時協力 必要時協力 	
	×	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	×	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
がん研究の推進	×	がん研究への協力		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【上野原市】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	検診受診者や母子手帳交付時の喫煙者に対したばこの害をパンフレットを渡し説明 上野原市立病院の禁煙外来の紹介 集団検診や人間ドックの特定健診の際同時に実施 健診結果返却時に陽性者に対し電話で肝炎フォローアップ事業を紹介し受診勧奨 上野原市健康増進計画の推進 検診結果から肥満対象者への個別指導や集団健康教室を開催 食育推進計画第1に基づき食育の推進・食生活改善を促進
	防煙教育の推進	△	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	△	がん予防の普及啓発を推進	
		△	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	△	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	健康増進の推進	△	肝疾患の病態に応じたレシポの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	広報・回覧・個別受診勧奨等を活用し啓発 要請により実施。保育園・幼稚園・学校へ、がん予防教育の推進にむけて連携 受診者状況は健康管理システムにて管理し、受診率を把握 前年度受診者、国保未受診者等に対し年数回受診勧奨を実施 子宮がん・乳がん検診を実施 検診の日程、曜日、内容を検討し受診しやすい体制を検討 健診結果返却時に受診勧奨通知を同封 要精密検査受診者や未受診者状況を適宜情報交換し、受診勧奨につなげる。 検診結果返却後3ヶ月経過後の未受診者に対し通知や電話で受診勧奨をする。 「地域保健・老人保健事業報告」に基づき、受診者数、要精検者数、精検受診者数、がん発見者数等を把握して県に報告 検査機関との打ち合わせをし、チェックリストを参考に確認
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		△	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
がん検診の精度管理と質の向上	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
	△	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
	△	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
がん医療の充実	△	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
相談支援・情報提供	○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
	○	県が実施する生存確認調査への協力		
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	依頼により協力 依頼により協力を検討する
		△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	△	がん研究への協力	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【 甲州市 】

区分	H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	職域との連携による出前授業や健診結果説明会での啓発 禁煙外来への照会。 地区組織との連携による受診勧奨と健康教育の推進 集団検診、人間ドック健診で実施。保健所での実施の周知 個別面接により結果を返却 個人相談時、栄養士対応 中間評価の結果を受け、更なる推進 中間評価の結果により後期計画策定どおり実施 食育推進計画にそって、食育推進会議において各プロジェクトにより推進 保健環境委員会との協働で行う健康診断希望調査の実施。 コールリコールの実施 健康診断希望調査での整備 乳・子宮・大腸の各がん検診未受診者への受診勧奨 コール・リコールの実施 総合健診会場での乳がん検診の同時実施 面接にて、結果の返却。精検実施医療機関受診方法など丁寧に説明し受診を促す 精検未受診者への個別受診勧奨を実施(電話・通知) 平成30年度の実施に向け、各医療機関及び庁内での検討を進めていく。 精度管理の向上。
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		×	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	健康増進の推進	○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
がん医療の充実	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
	○	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
相談支援・情報提供	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
地域がん登録がん研究	○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
	○	県が実施する生存確認調査への協力		
	○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
がん研究の推進	○	がん研究への協力		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 中央市 】

区分		H29(※1)	取組内容	H28年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	禁煙教室(子育て世代対象) 肝炎ウイルス検査(40歳・初回健診受診者) 総合健診報告会時に肝炎ウイルス検査の説明および事後フォロー 各種健康教室(健康あつぷ、栄養教室、健康ウォーキング教室、姿勢改善教室)の実施 食改推とともに事業(食育推進・食生活改善)実施	
	防煙教育の推進	△	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進		
	禁煙希望者支援	△	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー		
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施		
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進		
		△	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨		
		△	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発		
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施		
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー		
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進		
		×	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
	生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進			
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	がん検診の内容、必要性、受診率向上に向け広報掲載、チラシ配布(健診のご案内に同封) 市内小中学校に保護者向けチラシの配布依頼、消防団員、商工会員へのチラシ配布依頼) 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業(無料クーポン券の配布20子宮、40乳)の推進。 総合健診と同時受診 土日早朝の時間帯への配慮 要精密検診者に対して、保健師による個別指導 要精密検査未受診者への電話による受診勧奨	
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力		
	がん検診の学習活動	○	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進		
		○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握		
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨		
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進		
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組		
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施		
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握		
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)		
		○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
		がん検診の精度管理と質の向上	○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善
			○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施
○			事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
がん医療の充実		緩和ケアの推進	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	県が実施する生存確認調査への協力		
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
		○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	△	がん研究への協力		

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×
 ※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成28年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【市川三郷】

区分	H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	母子手帳交付、カンガルー(母親)学級時知識の啓発。
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	がん予防の普及啓発のため広報、チラシの配布、健康教室の開催
		×	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	40歳以上で過去に肝炎ウイルス検査を受けたことのない人に実施。結果説明会時保健指導、訪問、相談による陽性者のフォロー。結果説明会時栄養指導
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	生活習慣病予防教室、運動教室、一般健康教室の開催、健康づくりリーダー・組織育成 離乳食教室の開催、食生活改善推進員による手作りおやつ等の配布による食育の推進 栄養相談の開催
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	がん検診の受診勧奨、啓発(通知、知識の提供) 未受診者へ電話、ハガキで勧奨 乳がん40才、子宮がん20歳の対象者無料クーポン券の配布。精密検査やに対し、結果説明会時個別相談、訪問・個別相談 精密検査依頼状の活用 精密検査受診者の把握と情報の共有、台帳の整備。未受診者に受診勧奨(通知や電話)
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
○		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
△		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
がん検診の精度管理と質の向上	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
	△	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	多職種との連携の推進。	
○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化			
がん医療の充実	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	個別集団支援による普及啓発	
相談支援・情報提供	○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	○	県が実施する生存確認調査への協力	がん登録がん研究への協力	
	△	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	×	がん研究への協力		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【 早川町 】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	△	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	広報等に掲載
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	×	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	×	がん予防の普及啓発を推進	
		×	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		○	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	健康増進の推進	○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	要精密検査者の精密検査受診結果の確実な把握
		×	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
○		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
△		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
がん医療の充実	△	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	峡南5町、峡南地域在宅医療支援センターとの連携による推進	
相談支援・情報提供	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
地域がん登録がん研究	相談支援・情報提供の推進	○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
		○	県が実施する生存確認調査への協力	
	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		×	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
○	がん研究への協力			

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【身延町】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	健康増進計画(平成25年度～34年度)に基づくがん予防事業の実施 健診結果説明会の機会を活用した禁煙指導 妊娠届出時、妊婦アンケートによる喫煙状況の把握と禁煙指導 乳幼児健診時、喫煙状況の把握と禁煙指導 町施設における受動喫煙対策の検討	
	防煙教育の推進	△	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進		
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー		
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施		
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進		
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療		△	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	食育推進計画(平成26年度～35年度)に基づく食育推進事業の実施 食生活改善推進員への生活習慣病予防の知識とレシピの普及啓発 食生活改善推進員による食生活改善の普及啓発 町キャラクターを用いて食育の塗り絵を作成し、子どもを通して保護者への食育推進 COOKPADにレシピを公開し、幅広い年齢層の方への普及啓発
			○	肝炎ウイルス検査の実施	
			○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
			△	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
			△	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
			○	健康増進の推進	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	健康増進計画(平成25年度～34年度)に基づくがん早期発見事業の実施 広報・関係組織会議等でがんに関する知識の普及啓発	
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力		
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	子宮がん検診未受診者に個人通知による受診勧奨 がん精密検査未受診者へ通知、電話による受診勧奨	
		○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握		
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨		
		×	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進		
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組		
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施		
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握		
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)		
		○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善			
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施			
がん検診の精度管理と質の向上	○	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施			
	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発			
	△	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化			
相談支援・情報提供	△	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発			
	○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用			
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	県が実施する生存確認調査への協力		
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画			
	がん研究の推進	○	がん研究への協力		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【 南部町 】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	広報誌での積極的な啓発
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	福祉健康まつり、町民体育祭などでの積極的な啓発
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	×	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		×	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○	肝炎ウイルス検査の実施	肝炎ウイルス検査の実施(40歳以上、未検査者)
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
	健康増進の推進	×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
×		肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	「なんぶ健康会議」による町の現状把握及び周知	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施	健診結果により個別指導	
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進	食事の適量、バランス、減塩等について個別・集団指導	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	人間ドック助成(35・40・45・50・55・60・62・65歳)
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	特定健診時に、肺・胃・大腸・肝臓・前立腺・乳がん検診実施
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	乳がん(40歳)・子宮がん(20歳)・大腸がん(40歳)にクーポン事業の実施
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	土曜日・日曜日の健診実施
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	精密検査未受診者に対して個別勧奨の実施
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
○		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
がん医療の充実	○	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	関係者による、在宅医療連携協議会を開催し、課題を検討	
地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
相談支援・情報提供	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	窓口等にて、パンフレットでの啓発	
	○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	○	県が実施する生存確認調査への協力	県からの要請により他部局と協議の上協力	
	○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	×	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
○	がん研究への協力			

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【 富士川町 】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・肝がん検診2次検診として、ハイリスク者に対し「フィブロスキャン検査」を実施 ・町内小学校へ出向き、「タバコ対策事業」を実施 ・町内地区や事業所等へ出向き、受動喫煙防止対策事業を実施。
	防煙教育の推進	○	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		△	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	△	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		○	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	健康増進の推進	○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施		
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診精密検査対象者には個別面接で返却し、受診勧奨を実施 ・がん検診未受診者には、検診実施年度内に2回受診勧奨通知を発送 ・子宮がん検診で、年度末年齢21歳を対象に無料クーポン券の配布 ・年度末年齢26歳、31歳、36歳の子宮がん検診受診者を対象にHPV検査を無料で実施 ・胃がん予防の一つとして、総合健診会場で希望者にはピロリ菌抗体検査を実施(助成なし、胃部レントゲン検診との併用を勧める) ・がん検診受診率向上のため、健診案内同封のパンフレットをがん検診に特化したパンフレットを新たに追加
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
△		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
がん医療の充実	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
	△	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
緩和ケアの推進	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	△	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
	△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	○	県が実施する生存確認調査への協力		
	○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
がん研究の推進	△	がん研究への協力		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【昭和町】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	・健診、結果報告会、母子手帳交付時での喫煙についての普及啓発や禁煙外来の周知 ・思春期教室中での防煙教育
	防煙教育の推進	○	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	・地域組織やイベントでのがん予防の普及啓発
		△	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	△	肝炎患者コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
	健康増進の推進	○	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
×		肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	・健康増進事業計画に沿った事業展開	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施	・生活習慣病予防、改善の健康教室	
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	・検診案内の個別通知、愛育会と連携した取り組み(子宮頸がん、乳がん)
		×	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	・がん無料クーポン券の交付及び未受診者へのリコール ・健診報告会での保健指導
		○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	・要精検者の把握と未受診者への電話個別連絡
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
△		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
△		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
がん検診の精度管理と質の向上	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施	・胃がん検診、乳がん検診の実施体制を検討中	
	△	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
がん医療の充実	地域医療体制構築	△	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
	相談支援・情報提供	△	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
地域がん登録がん研究		△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	県が実施する生存確認調査への協力	・依頼があれば内容に応じて随時協力していく
		△	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
がん研究の推進	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	・依頼があれば内容に応じて随時協力していく	
	○	がん研究への協力		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【 道志村 】

区分	H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	小・中学校養護教員、保健師、教育委員会、保育士で道志村増進計画を確認し、たばこ・アルコールについて生徒への教育は学校が中心になって実施。昨年度、薬物について外部講師を依頼し効果的だったことから、たばこについても保護者と一緒に学習出来る場を検討する。地域では、健診結果説明会で医師・保健師より指導を実施の方向。	
	防煙教育の推進	○ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進		
	禁煙希望者支援	× 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー		
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施		
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	保健学習の中で養教が実施
		○	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	40歳以上の該当者に勧奨し実施 陽性者については随時個別対応をしていく。 全額実費として実施する。事前に申込みを依頼し、調整の方向
		○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		○	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	健康増進の推進	○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	小・中学校養護教員、保健師、教育委員会、保育士で共有し、村全体で実施。 母子から高齢者まで、食事と運動を焦点にあてて事業を実施 道志村食育推進計画に基づいて実施
		○	市町村健康増進計画の推進	
○		健康増進事業等の実施		
生活習慣病の発症予防	○	食育の推進・食生活改善の促進	健康づくり推進員に協力依頼をしながら、地域住民への勧奨を行う	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	随時、協力。
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	随時、協力。
	がん検診の学習活動	○	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	保護者に生活習慣病健診やがん検診の勧奨を含め相談の予定
		○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	システムに入力して管理。
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	国保特定健診対象者への勧奨と同時にがん検診も勧奨する。
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	年度当初に郵送し、健診の申込みを取る際に勧奨する。
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	個別郵送の対象者には返信用の封筒を入れる。随時、育児ボランティアを調整。
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	必ず結果の説明を行いながら受診勧奨を行う。
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	健診機関と村で期間をみながら勧奨している。
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○	がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	随時、協力する
		○	生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
がん検診の精度管理と質の向上	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
	○	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	情報をとりながら普及啓発する。	
がん医療の充実	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
相談支援・情報提供	○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
	○	県が実施する生存確認調査への協力		
地域がん登録がん研究	○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	随時、協力。	
	○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	随時、協力。	
	○	がん研究への協力	随時、協力。	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【西桂町】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	禁煙ポスターの掲示。健康相談時、喫煙者に禁煙支援の実施。 山梨県ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業 保健事業計画作成。健康づくり推進協議会開催。
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	×	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	×	がん予防の普及啓発を推進	
		×	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○	肝炎ウイルス検査の実施	
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
	健康増進の推進	×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
×		肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
生活習慣病の発症予防	○	市町村健康増進計画の推進		
食育・食生活改善促進	○	健康増進事業等の実施		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	ファイブロスキャンの実施等
		×	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
×		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
×		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
がん医療の充実	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
	×	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
相談支援・情報提供	×	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
	×	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
地域がん登録がん研究	×	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
	×	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	○	県が実施する生存確認調査への協力		
	×	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	×	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	×	がん研究への協力	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【忍野村】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	健診時に喫煙者へ禁煙パンフレット配布	
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進		
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー		
	受動喫煙防止対策	×	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施		
	普及啓発と学校現場での学習活動	×	がん予防の普及啓発を推進		
		△	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨		
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発		
		○	肝炎ウイルス検査の実施		健診時肝炎検査を実施 陽性者には、受診勧奨実施していく 血液検査・腹部超音波検査等で検査値に異常があった方に、肝硬度測定検査を勧めている
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー		
		○	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進		
×	肝疾患の病態に応じたレシビの周知と活用推進				
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	平成29年度第2期健康増進計画の評価と第3期健康増進計画策定予定		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施			
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進	健康増進計画の中に食育計画も盛り込み策定予定		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	各地区に受診勧奨の呼びかけ実施	
		○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力		
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進		
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握		
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨		
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進		
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組		
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施		
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握		
	がん検診の精度管理と質の向上	○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)		精密検査未受診者へ通知・パンフレット送付し受診勧奨を行う
○		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告			
○		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善			
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施			
がん医療の充実	緩和ケアの推進	×	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
	地域医療体制構築	○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	県が実施する生存確認調査への協力		
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
		×	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
	がん研究の推進	○	がん研究への協力		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【 山中湖村 】

区分	H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	健診結果説明会
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	禁煙希望者に支援
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	広報掲載
		△	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○	肝炎ウイルス検査の実施	集団による健康診査の実施
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	健診結果説明会の開催
		○	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	肝硬度測定の実施
		△	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	集団による特定健診、がん検診の同時実施	
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施	運動教室の開催 健康教室の開催	
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進	親子の料理教室 幼児を対象とした食育教室	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容及び必要性、受診率向上のための普及啓発	検診未受診者への受診勧奨 広報による周知
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		△	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	国の実施する事業と同様な内容で村の独自事業として実施
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	特定健診と各種がん検診の同時に実施
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	電話による受診勧奨
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	検査会社と連携し実施
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	検査会社と連携し実施
△		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
△		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
がん検診の精度管理と質の向上	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施	国の指針に基づく検査の実施	
	△	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
がん医療の充実	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発		
	△	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	○	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	窓口にチラシの設置	
	○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	窓口にチラシの設置	
地域がん登録がん研究	○	県が実施する生存確認調査への協力	税務住民課が対応	
	○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	税務住民課が対応	
	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画		
がん研究の推進	△	がん研究への協力		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【 鳴沢村 】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	健診説明会時に禁煙指導の実施
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	禁煙外来の案内
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	健康まつり等で検診リーフレットの配布
		×	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○	肝炎ウイルス検査の実施	肝炎ウイルスフォローアップ事業の実施
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		○	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	ファイブロスキャンによる肝硬度測定実施
健康増進の推進	○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	広報誌による啓発	
生活習慣病の発症予防	○	市町村健康増進計画の推進	鳴沢村健康増進計画及び食育推進計画の推進	
食育・食生活改善促進	○	健康増進事業等の実施		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	食育の推進・食生活改善の促進	食生活改善推進員との協働
		△	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	がん検診推進事業の実施、人間ドック費用助成
	がん検診の学習活動	×	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	健康管理システムにて検診台帳を整備し、受診者・未受診者の把握を行っている。
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	年度内に未受診者に受診勧奨を実施。
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	一定の年齢に対してクーポン券を発行し、勧奨を実施。
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	精密検査費用を上限5千円補助(胃・肝・大腸)
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	精密検査対象者には、保健師が必ず面接して説明し、受診を勧めている。
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	精密検査未受診者には電話にて個別フォローを実施
○		要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	保健師が必要に応じて個別通知や電話対応で勧奨を実施。	
△		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告		
△		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施	国の指針に基づいた検診の実施
		○	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	がん検診チェックリストを国立がん研究センターに回答している。
相談支援・情報提供	地域医療体制構築	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	地域ケア会議の開催
		○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	個別ケースへの連携
地域がん登録がん研究	相談支援・情報提供の推進	△	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	リーフレットを窓口に設置
		△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
	がん研究の推進	○	県が実施する生存確認調査への協力	適宜回答している。
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		○	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
		○	がん研究への協力	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【 富士河口湖町 】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	広報にてたばこの害について情報提供。
	防煙教育の推進	○	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	町内中学校にて防煙教室の開催。
	禁煙希望者支援	○	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	禁煙希望者に対し禁煙外来の紹介。
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と市町村施設受動喫煙対策の実施	保健所との連携による飲食店受動喫煙対策の実施。
	普及啓発と学校現場での学習活動	×	がん予防の普及啓発を推進	
		×	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○	肝炎ウイルス検査の実施	肝炎ウイルス検査の実施(一定年齢の該当者)
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	陽性者への個別面談にて、保健指導及び県フォローアップ事業等の紹介、受診確認
		○	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	肝がん二次検診(ファイブスキャン検査)の実施
健康増進の推進	○	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
生活習慣病の発症予防	○	市町村健康増進計画の推進	第3期健康のまちづくり計画の事業推進。	
食育・食生活改善促進	○	健康増進事業等の実施	健診結果にて個別・集団指導の実施。DM.CKD健康講座開催。広報による情報提供。	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	食育の推進・食生活改善の促進	減塩教室、メタボ解消(予防)教室、男性料理教室、低栄養予防教室等生活習慣病予防教室
		○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	広報誌へ『健康診断のお知らせ』チラシを折り込む、町ホームページ・CATV等で周知。
	がん検診の学習活動	○	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	子から親に向けたがん検診メッセージ事業の実施。
		×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	△	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	国保加入者、一定年齢者の対象者名簿を作成し、受診状況を把握する。
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	国保加入者、一定年齢者の対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨。
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	子宮がん21歳・乳がん41歳の実施。町単での実施(子宮・乳・大腸がん)。
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	土日曜日の健診、乳幼児の託児、僻地への子宮がん車検診と送迎サービスの実施。
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	結果報告会での個別受診指導の実施。
	がん検診の精度管理と質の向上	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	精密検査未受診者・受診者の結果等の適切な把握について、実施機関と体制整備する。
○		要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	電話等による個別勧奨の実施。	
△		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	プロセス指標を理解し正確に把握する。	
△		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	必要に応じて検診の体制を検討。	
がん医療の充実	○	科学的根拠に基づいたがん検診の実施	国の指針に基づいた検診の実施。	
	△	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	チェックリストを活用し、事業評価の実施に努める。	
	×	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	広報等での周知。	
相談支援・情報提供	×	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
	△	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	広報等での周知。	
地域がん登録がん研究	相談支援・情報提供の推進	△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	〃
		○	県が実施する生存確認調査への協力	必要に応じて協力。
	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	必要に応じて協力。
		×	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
がん研究の推進	×	がん研究への協力		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【 小菅村 】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	禁煙ポスターの掲示、広報にて喫煙の害について情報提供	
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進		
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー		
	受動喫煙防止対策	×	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施		
	普及啓発と学校現場での学習活動	×	がん予防の普及啓発を推進		
		×	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨		
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	×	肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発		
		○	肝炎ウイルス検査の実施		住民健診時に実施 個別フォロー実施
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー		
		×	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進		
	×	肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進			
健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	食生活改善推進員の協力にて実施		
生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施			
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進			
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	回覧、広報にて実施	
		×	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力		
	がん検診の学習活動	×	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進		
		×	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握		
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	△	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨		対象者へ送付、勧奨 土日に健診を行う。診療所や病院と委託契約を行い個別検診を実施 健診結果返却時に個別指導
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進		
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組		
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施		
		○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握		
	がん検診の精度管理と質の向上	△	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)		
○		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告			
△		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善			
○		科学的根拠に基づいたがん検診の実施			
がん医療の充実	緩和ケアの推進 地域医療体制構築	△	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	地域の関係者と密な連携をとっている	
		○	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化		
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	×	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発		
		△	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用		
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△	県が実施する生存確認調査への協力		
		△	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力		
	がん研究の推進	△	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 がん研究への協力		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組状況 市町村名【丹波山村】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	広報誌・防災無線で「たばこ健康について考えよう」週間の周知
	防煙教育の推進	×	市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	×	禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	△	受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	村公共施設の分煙・禁煙対策
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発を推進	
		×	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎ウイルス検査の実施	特定健診時、がん検診も同時に行い希望者に実施
		○	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△	肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	他市町村の実施状況をとりえて、検診機関と相談・連携し、進めていく
	健康増進の推進	○	市町村健康増進計画の推進	「第7次計画」を実施し、進めていく
	生活習慣病の発症予防	○	健康増進事業等の実施	
食育・食生活改善促進	○	食育の推進・食生活改善の促進	食生活改善推進員を中心に実施していく	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容及び必要性、受診率向上のための普及啓発	各種がん検診の周知(チラシを全戸配布)、各種パンフレットの配布
		△	子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	小中学校の養護教諭と連携して実施していく予定
	がん検診の学習活動	△	市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○	対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○	対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	訪問・電話にて対象者に受診勧奨、未受診者への通知送付・訪問にて再勧奨
		○	がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	がん無料クーポン対象者へクーポンの送付。受診勧奨の実施
		○	検診受診の利便性向上に向けた取組	特定健診と同日実施
		○	要精密検査者に対する個別受診指導の実施	対象者で未受診者に対し、受診勧奨の実施
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	検診医療機関からの情報提供、情報把握と精検未受診者への受診勧奨対応
		○	要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	精検未受診者に対し、電話・訪問にて受診勧奨実施
○		がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	県の依頼に応じていく	
△		生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善		
がん検診の精度管理と質の向上	△	科学的根拠に基づいたがん検診の実施		
	△	事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施		
	○			
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○	緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	△	地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	△	がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	窓口にパンフレット設置
		○	県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	県が実施する生存確認調査への協力	依頼に応じていく
		○	院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	依頼に応じていく
	がん研究の推進	×	地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	○	がん研究への協力		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、市町村が平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組状況 医療機関名【山梨県立中央病院】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	喫煙の健康への影響等の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・県民のためのがんセミナー等で普及啓発を行う。 ・禁煙外来で禁煙治療等を行う。 ・病院敷地内禁煙を継続する。 ・県民のためのがんセミナー等で普及啓発を行う。
	防煙教育の推進	○	地域や学校における防煙対策への協力・支援	
	禁煙希望者支援	○	禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発	
	肝炎対策推進と医療体制整備	○	肝疾患コーディネーターの養成	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎に関する医療体制の整備	
	生活習慣病の発症予防	○	専門的な知識、技能を有する従事者の確保	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	重症化予防の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 ・精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める ・精密検査受診者の結果報告還元への協力
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	
		○	がん種ごとのカンファレンス(がんセンターボード)を開催するなどの確かな診断と治療を行う診療体制整備に努める	
がん医療の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進 ・がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成 	○	医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器、頭頸部がんセンターボードを開催するほか、総合がんセンターボードとして、院内外の先進的ながん医療の取組みを共有する。 ・緩和ケアに関する啓発や講演会の開催 ・緩和ケア部会を年2回開催し、情報共有を行う。 ・緩和ケア研修会を開催する。 ・緩和ケアチーム、緩和ケア外来、緩和ケア病棟で緩和ケアを提供 ・苦痛のスクリーニング、がん看護外来を継続して実施する。 ・地域の診療所との在宅緩和カンファレンスを行う。また、院内外を対象とした緩和ケア勉強会の開催や地域における緩和ケア連携検討会を開催する。
		○	手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める	
		○	医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める	
		○	各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める	
	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケアの推進 ・地域医療・介護サービス提供体制構築 	○	緩和ケアに関する啓発や講演会の開催	
		○	拠点病院推進協議会緩和ケア部会の開催	
		○	拠点病院における緩和ケア研修の開催	
		○	緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供を担う人材育成と資質向上	○	在宅療養支援診療所等との勉強会の開催	
		○	医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組状況 医療機関名【山梨県立中央病院】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR	<ul style="list-style-type: none"> ・病院ホームページで診療実績、活動内容を周知する。 ・病院ホームページや院内掲示でがん相談支援センターの相談窓口、活動内容を周知する。 ・患者必携「がんサポートブック」を改訂する。 ・患者必携「がんサポートブック」、国立がん研究センター作成の冊子及び病院独自の冊子を配布する。 ・緩和ケア認定看護師の配置や、地域連携センター所属の社会福祉士と連携、また心理士を招聘し相談業務を行う。 ・相談支援部会を開催し、他の相談支援センターとの情報共有、協力体制を整備する。 ・ピアサポート事業を継続して実施する。 ・院内がん登録を実施し、地域がん登録及び全国がん登録へも協力していく。 ・院内がん登録部会を開催し、拠点病院間の情報共有、研修会を実施し、登録実務者の知識向上、精度向上を図る。 ・ゲノム解析研究を推進し、臨床に活用していく。 ・県民のためのがんセミナーや市民公開講座を開催する。 ・ハローワーク甲府の就職支援ナビゲーターによる出張相談を行い、がん患者等長期療養者に対する就労支援を継続する。
		○	がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介	
		○	拠点病院推進協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の直し、更新	
		○	がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院推進協議会で作成する冊子を活用	
	相談支援体制整備と連携体制の構築	○	拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める	
		○	拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める	
		○	拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める	
		×	拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催	
地域がん登録 がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力	
		○	院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備	
		○	院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し	
	がん研究の推進	○	拠点病院推進協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供	
		○	都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進	
		○	ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用	
がんの教育・普及啓発	県民への普及啓発	○	がん研究に関する研修会等の開催	
	相談支援体制の整備	○	がん予防等の普及啓発の推進	
がん患者の就労・社会的問題への取組	就労を含めた社会的問題への取組	○	相談支援センターの相談支援、情報提供機能の強化	
		○	がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮	
		○	拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める	
		○	拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組状況 医療機関名【 山梨大学医学部附属病院 】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	×	喫煙の健康への影響等の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・病院敷地内禁煙の徹底 ・肝疾患コーディネーター養成講習会を開催する ・連絡協議会を開催し、専門医療機関との連携を図る ・県内の医療従事者を対象とした研修会を開催する
	防煙教育の推進	×	地域や学校における防煙対策への協力・支援	
	禁煙希望者支援	×	禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発	
	肝炎対策推進と医療体制整備	○	肝疾患コーディネーターの養成	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	肝炎に関する医療体制の整備	
		○	専門的な知識、技能を有する従事者の確保	
生活習慣病の発症予防	×	重症化予防の推進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	×	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	×	精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める	
		×	精密検査受診者の結果報告還元への協力	
がん医療の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進 ・がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成 	○	医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	・院内において腫瘍センターセミナーを開催する
		○	がん種ごとのカンファレンス(カンサーボード)を開催するなどの確かな診断と治療を行う診療体制整備に努める	・各がん種ごとのカンサーボードを開催する
		○	手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める	・多職種でのチーム医療の促進に努める
		○	医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める	・希少がんに対する診療や情報提供体制の構築につとめる
		○	各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める	・医科歯科連携の促進に努める
		○	緩和ケアに関する啓発や講演会の開催	・血液がんに対する移植療法推進のため、無菌治療施設の充実をはかる
	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケアの推進 ・地域医療・介護サービス提供体制構築 	○	拠点病院推進協議会緩和ケア部会の開催	・緩和ケア教室を開催する
		○	拠点病院における緩和ケア研修の開催	・緩和ケア研修会を開催する
		○	緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める	・緩和ケア勉強会を開催する
		○	在宅療養支援診療所等との勉強会の開催	
		○	医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供を担う人材育成と資質向上	○	医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組状況 医療機関名【 山梨大学医学部附属病院 】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR	<ul style="list-style-type: none"> ・他の拠点病院, 医療機関などとの情報共有、協力体制に努める ・資質向上のためのセミナーなどに積極的に参加する ・院内がん登録状況についてホームページで公開する ・大学間連携でのトランスレーショナルについての研修会を開催する ・がんプロフェッショナル養成基盤推進プランに基づいて連携大学との間で大学院交換講義やセミナーを開催する ・肝疾患センターにおいて、就労支援相談に社会保険労務士会と連携をとっており、今後肝疾患センターとともに連携を強化し就労支援に取り組む。
		○	がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介	
		○	拠点病院推進協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の直し、更新	
		○	がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院推進協議会で作成する冊子を活用	
	相談支援体制整備と連携体制の構築	○	拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める	
		○	拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める	
		×	拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める	
		×	拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催	
地域がん登録 がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力	
		○	院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備	
		○	院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し	
	がん研究の推進		拠点病院推進協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供	
			都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進	
		○	ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用	
がんの教育・普及啓発	県民への普及啓発	○	がん予防等の普及啓発の推進	
	相談支援体制の整備	○	相談支援センターの相談支援、情報提供機能の強化	
がん患者の就労・社会的問題への取組	就労を含めた社会的問題への取組	×	がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮	
		×	拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める	
		△	拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組状況 医療機関名【市立甲府病院】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	喫煙の健康への影響等の普及啓発	甲府市出前講座への登録 禁煙外来 病院敷地内禁煙
	防煙教育の推進	○	地域や学校における防煙対策への協力・支援	
	禁煙希望者支援	○	禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発	
			肝疾患コーディネーターの養成	
	肝炎対策推進と医療体制整備	○	肝炎に関する医療体制の整備	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	専門的な知識、技能を有する従事者の確保	
生活習慣病の発症予防	○	重症化予防の推進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	市民公開講座の開催
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める	
		○	精密検査受診者の結果報告還元への協力	
がん医療の充実	・放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進 ・がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成	○	医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	がんセンターボードの実施
		○	がん種ごとのカンファレンス(がんセンターボード)を開催するなどの確かな診断と治療を行う診療体制整備に努める	
		○	手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める	
		○	医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める	
	・緩和ケアの推進 ・地域医療・介護サービス提供体制構築	○	各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める	研修会の開催 緩和ケア研修会の開催
		○	緩和ケアに関する啓発や講演会の開催	
		○	拠点病院推進協議会緩和ケア部会の開催	
		○	拠点病院における緩和ケア研修の開催	
		○	緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める	
		○	在宅療養支援診療所等との勉強会の開催	
相談支援・情報提供	○	医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	研修会の開催	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組状況 医療機関名【市立甲府病院】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR	病院ホームページや院内掲示等による周知 山梨県がんサポートブックの活用
		○	がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介	
		○	拠点病院推進協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の直し、更新	
		○	がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院推進協議会で作成する冊子を活用	
	相談支援体制整備と連携体制の構築	○	拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める	
		○	拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める	
		○	拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める	
		×	拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催	
地域がん登録 がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力	市民公開講座の開催
		○	院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備	
		○	院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し	
	がん研究の推進		拠点病院推進協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供	
			都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進	
			ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用	
×	がん研究に関する研修会等の開催			
がんの教育・普及啓発	県民への普及啓発	○	がん予防等の普及啓発の推進	市民公開講座の開催
	相談支援体制の整備	○	相談支援センターの相談支援、情報提供機能の強化	
がん患者の就労・社会的問題への取組	就労を含めた社会的問題への取組	○	がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮	ハローワークによる就職支援の実施と連携の強化
		○	拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める	
		○	拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組状況 医療機関名【富士吉田市立病院】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	喫煙の健康への影響等の普及啓発	敷地内禁煙 禁煙外来で対応可能 敷地内禁煙のアナウンスで受動喫煙対策を実施
	防煙教育の推進	×	地域や学校における防煙対策への協力・支援	
	禁煙希望者支援	○	禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	×	がん予防の普及啓発	
			肝疾患コーディネーターの養成	
	肝炎対策推進と医療体制整備	○	肝炎に関する医療体制の整備	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	専門的な知識、技能を有する従事者の確保	
がんの早期発見	生活習慣病の発症予防	○	重症化予防の推進	
	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める	
がん医療の充実		○	精密検査受診者の結果報告還元への協力	
	・放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進	○	医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	毎月1回がんセンターボードを開催する
		○	がん種ごとのカンファレンス(がんセンターボード)を開催するなどの確かな診断と治療を行う診療体制整備に努める	
		○	手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める	
		○	医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める	
	・緩和ケアの推進	○	各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める	5月に講演会を開催する
		○	緩和ケアに関する啓発や講演会の開催	
		○	拠点病院推進協議会緩和ケア部会の開催	10月に2日間かけて研修会を開催する。 緩和ケアチームの活動と緩和ケア外来の設置がされている。
		○	拠点病院における緩和ケア研修会の開催	
		○	緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める	
○		在宅療養支援診療所等との勉強会の開催	訪問看護ステーションとの勉強会開催	
相談支援・情報提供	○	医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める		

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組状況 医療機関名【富士吉田市立病院】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR	山梨県がんサポートブックを発行 山梨県がんサポートブックの活用
		○	がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介	
		○	拠点病院推進協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の直し、更新	
		○	がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院推進協議会で作成する冊子を活用	
	相談支援体制整備と連携体制の構築	△	拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める	
		○	拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める	
		○	拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める	
		△	拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催	
地域がん登録 がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力	年間約500件提出している。 国立がんセンターでの研修を修了済み
		○	院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備	
		○	院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し	
	がん研究の推進	△	拠点病院推進協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供	
		△	都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進	
		△	ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用	
がんの教育・普及啓発	県民への普及啓発	○	がん予防等の普及啓発の推進	
	相談支援体制の整備	○	相談支援センターの相談支援、情報提供機能の強化	
がん患者の就労・社会的問題への取組	就労を含めた社会的問題への取組	○	がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮	
		○	拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める	
		○	拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組状況 医療機関名【山梨厚生病院】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○	喫煙の健康への影響等の普及啓発	喫煙防止のポスター掲示やパンフレット等の配布によりタバコが身体に及ぼす悪影響を啓蒙していきます。 職員自らが禁煙に取り組み、相談支援を行える態勢を整えます。 今年度中の敷地内全面禁煙化にむけて取り組みを強化します。 ←山梨大学のみ実施、他医療機関は斜線 「肝疾患診療専門医療機関」として体制を整備します。 常勤医(日本肝臓学会専門医)の配置
	防煙教育の推進	△	地域や学校における防煙対策への協力・支援	
	禁煙希望者支援	○	禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援	
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発	
		△	肝疾患コーディネーターの養成	
	肝炎対策推進と医療体制整備	○	肝炎に関する医療体制の整備	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	専門的な知識、技能を有する従事者の確保	
生活習慣病の発症予防	○	重症化予防の推進		
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	当院「予防医学センター」による地域住民や企業への働きかけを行います。
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○	精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める	
		○	精密検査受診者の結果報告還元への協力	
がん医療の充実	・放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進 ・がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成	○	医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	院内歯科との連携。がんリハビリ・ケモ食のより一層の充実を行います。 地域住民に向けた啓発活動をより一層強化します。 ←県立中央病院のみ実施、他医療機関は斜線 他施設(特に介護保険施設)のスタッフを対象とした研修会の実施に力を入れていきます。 H28年度の取り組みを継続、深化させます。
		○	がん種ごとのカンファレンス(カンサーボード)を開催するなどの確な診断と治療を行う診療体制整備に努める	
		△	手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める	
		○	医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める	
	・緩和ケアの推進 ・地域医療・介護サービス提供体制構築	○	各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める	
		○	緩和ケアに関する啓発や講演会の開催	
		△	拠点病院推進協議会緩和ケア部会の開催	
		○	拠点病院における緩和ケア研修の開催	
		○	緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める	
	○	在宅療養支援診療所等との勉強会の開催		
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供を担う人材育成と資質向上	○	医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組状況 医療機関名【山梨厚生病院】

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR	活動内容をホームページで紹介 冊子を有効に活用します。
		○	がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介	
		○	拠点病院推進協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の直し、更新	
		○	がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院推進協議会で作成する冊子を活用	
	相談支援体制整備と連携体制の構築	○	拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める	がん看護専門看護師の養成を目指します。 支援センターに看護職の配置を検討します。 引き続き「山梨まんまくらぶ」との連携により、ピアサポートを継続します。
		○	拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める	
		○	拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める	
		×	拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催	
地域がん登録 がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力	今年度5月に電子カルテを導入するため、がん登録を含む診療情報等の集約は、格段に整備されるものと考えています。
		○	院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備	
		○	院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し	
	がん研究の推進		拠点病院推進協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供	←県立中央病院のみ実施、他医療機関は斜線
			都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進	←県立中央病院のみ実施、他医療機関は斜線
			ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用	←県立中央病院のみ実施、他医療機関は斜線
がんの教育・普及啓発	県民への普及啓発	×	がん予防等の普及啓発の推進	山梨県立中央病院主催の県民講座等に全面的に協力していきます。
	相談支援体制の整備	○	相談支援センターの相談支援、情報提供機能の強化	
がん患者の就労・社会的問題への取組	就労を含めた社会的問題への取組	△	がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮	
		×	拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める	
		△	拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める	

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける学校・教育委員会の取組状況

区分		H29(※1)	取組内容	H29年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	防煙教育の推進	○	県や市町村との連携による児童生徒への防煙教育の実施	○保健主事研修会、薬物乱用防止教育研修会を開催し、がん教育を通じた喫煙による健康影響について、教職員の知識と理解を深める。
		○	地域や家庭との連携による喫煙、受動喫煙対策の実施	○市町村担当者説明会で、喫煙、受動喫煙対策の取り組みに対し協力を依頼する。
		×	敷地内禁煙の促進と実態調査の実施	○県内学校は、すべて敷地内禁煙となっているため実態調査は実施しない。
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	県や市町村との連携による児童生徒へのがん予防の実施	○学校で取り組んでいる「がん教育」実践報告を行うなど、がん教育の推進を図るため、保健主事研修会を開催する。 ○教職員を対象に「がん教育」について正しい知識と理解を深めるため、がん教育研修会を開催する。
	健やか山梨21(第2次)に基づく健康増進の推進	○	新やまなし教育振興プランにおける健やかな体の育成	○学校保健総合支援事業(子どもの生活習慣改善検討会)において、子どもの生活習慣改善についての正しい知識と対応を啓発するため、地域研修会へ講師を派遣するなど開催支援を行う。
生活習慣病の発症予防	○	健康的な生活習慣についての学習活動		
がんの早期発見	がん検診の学習活動	○	県や市町村との連携による児童生徒へのがんに関する学習活動の実施	○学校で取り組んでいる「がん教育」実践報告を行うなど、がん教育の推進を図るため、保健主事研修会を開催する。
がんの教育・普及啓発				がんに関する普及啓発(学習活動)

※1について 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし × のいずれかを記入してください

※2について 各区分の取組内容に即して、平成29年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載してください。